

令和4年度 事業報告書

(令和4年4月～令和5年3月)

1. 法人本部 P 1
2. 障害者支援施設 沼津のぞみの里 P 4
3. 生活介護事業所 沼津のぞみの園 P 1 1
4. グループホーム のぞみの家 P 1 7
5. 障害児入所施設 沼津市立あしたか学園 (指定管理) P 2 0
6. 生活介護事業所 いずみ P 2 5
7. 生活介護事業所 ビーンズ P 2 9
8. 就労継続支援B型及び生活介護事業所 エンゼルらんぷ P 3 2
9. 生活介護(重心利用型)及び障害児通所支援事業所 ミルキーウェイ P 3 4
10. 就労継続支援B型事業所 ころみファーム P 3 8
11. 障害児通所支援事業所 伊豆の国市児童発達支援センター (指定管理)
愛称: きららか P 4 1
12. 生活介護事業所 ナラティヴ P 4 6
13. 相談支援事業所 サポートセンター こげら P 5 0
14. 相談支援事業所 なのはな相談室 P 5 5
15. きぼう青年学級 P 5 6
16. 地域公益事業 P 5 8
17. 附属明細書 P 5 9

社会福祉法人輝望会

理事長 越川 年

静岡県沼津市今沢365-1

TEL : 055-969-0225

1.法人本部事業報告

(1)理事会・評議員会

開催日	会名	議案・報告事項
5月31日	第172回理事会	議案第1号 令和3年度事業報告及び監事監査報告 議案第2号 令和3年度収支決算認定及び監事監査報告 議案第3号 社会福祉充実残額の算定結果 議案第4号 土地の取得 議案第5号 定款変更と定款別表への追加 議案第6号 令和4年度定時評議員会の決議事項、日程及び場所 議案第7号 退職慰労金支給規程の一部改正 議案第8号 経理規程の一部改正 議案第9号 再雇用規程の一部改正 報告事項 ①理事長専決事項②令和3年度事故報告 ③児童サービス事業所評価等の結果報告 ④福祉サービス事業所評価等の結果報告
6月22日	令和4年度 定時評議員会	議案第1号 令和3年度収支決算認定 議案第2号 社会福祉充実残額の算定結果 議案第3号 定款変更と定款別表への追加 報告事項 令和3年度事業報告及び監事監査報告
6月22日	第173回理事会	議案第1号 令和4年度第1次補正予算
8月30日	第174回理事会	議案第1号 沼津市立あしたか学園の指定管理期間満了に伴う 再応募の件 議案第2号 令和4年度第2次補正予算 議案第3号 苦情解決の仕組みに関する規程の一部改正 議案第4号 防災対策規程の一部改正 議案第5号 諸団体の会費納入と研修会等出席に関する規程の 一部改正 報告事項 ①理事長専決事項②令和4年度事業報告 ③令和4年度収支報告④令和4年度事故報告
11月30日	第175回理事会	議案第1号 令和4年度第3次補正予算 議案第2号 休業及び復職等に関する諸規程の制定 議案第3号 就業規則の一部改正 議案第4号 沼津市立あしたか学園の措置請求について 議案第5号 給与規程の一部改正 報告事項 ①理事長専決事項②令和4年7月～9月事業報告 ③令和4年7月～9月収支報告④事故報告⑤監事 監査報告⑥その他の報告事項
2月3日	第176回理事会	議案第1号 休業及び復職等に関する諸規程の制定 議案第2号 令和4年度3月期賞与支給 議案第3号 評議員推薦候補者の選任と評議員選任・解任委員 会の開催について 議案第4号 就業規則の一部改正 報告事項 ①理事長専決事項②令和4年度事業報告 ③令和4年度収支報告④令和4年度事故報告 ⑤実地指導報告
3月23日	第177回理事会	議案第1号 令和4年度3月補正予算(第4次補正予算) 議案第2号 令和5年度事業計画 議案第3号 令和5年度予算(当初予算) 議案第4号 施設長等の選任 議案第5号 休業及び復職等に関する諸規程の制定と修行規則 の一部改正

報告事項	①職員の異動及び採用等について②理事長専決 ③事務局会要項について
------	--------------------------------------

(2) 主な事業

4月1日	任命式
4月下旬	監事監査研修
5月17日	監事監査(山田監事、木村監事出席)
7月～8月	新人フォロー面談
7月2日	前期法人全体研修
10月13日	法人基礎研修(個別支援計画書の記入方法及び演習)
10月26日	法人基礎研修(リスクマネジメント)
11月11日	法人基礎研修(相談支援事業の役割)
11月16日	監事監査(定期監査:山田監事、木村監事出席)
11月17日	法人基礎研修(介護技術について)
12月1日・14日	法人基礎研修(行動障害支援)
2月25日	後期法人全体研修
毎月	管理者連絡会議、事務員連絡会議、税理士監査

(3) 職員の状況

①職員数

単位:人

	沼津 のぞみの里	こげら	沼津 のぞみの園	のぞみの家	沼津市 あしたか学園	いずみ	ビーンズ
正規職員	23	3	14	4	28	9	7
臨職・パート	11	1	13	13	3	12	8
合計	34	4	27	17	31	21	15
採用職員	2	0	0	1	2	0	1
退職職員	2	0	2	2	1	2	1

単位:人

	エンゼル らんぷ	ミルク ウェイ	こころみ ファーム	伊豆の国市 児童発達支援 センター	なのはな 相談室	ナラティヴ 本部	合計
正規職員	4	14	2	9	3	11	131
臨職・パート	6	8	6	7	0	1	89
合計	10	22	8	16	3	12	220
採用職員	0	0	0	2	0	0	7
退職職員	1	4	1	6	0	1	23

採用
退職

*人数は令和5年3月31日時点(退職・採用職員は令和4年4月1日からの累計)

②医療・福祉関連資格保有者

	看護師・ 准看護師	理学療法士	公認心理師	臨床心理士	社会福祉士	精神保健 福祉士	介護福祉士
保有者数	8	1	0	0	31	5	31
増減	-2	0	-1	0	7	1	3

	介護支援 専門員	知的障害者 援助専門員	教諭	保育士
保有者数	5	23	20	36
増減	0	-1	0	5

*人数は令和5年4月1日時点(増減は令和4年4月1日時点との比較)

(4) 慶弔関係

- ・祝儀(職員)、香典(職員・利用者関係) 育成会総会等
- ・その他 告別式生花(職員・利用者関係)

(5) 苦情受付

0件 (各施設苦情受付担当者の受付件数)

2. 沼津のぞみの里事業報告

(1) 利用状況

① 自立支援給付関係 単位: 開所日数 日/月、平均利用者数 人/日

生活介護	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
開所日数	21	22	22	21	23	22	21	22	22	22	20	23
平均利用者数	46	46.5	45.6	47.4	48.4	48.2	45.8	45.9	44.4	47	46.2	45.7

*3月時点 定員: 50人 契約者数: 49人

施設入所支援	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
開所日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31
平均利用者数	48.7	48.9	48.6	48.9	48.6	48.2	48.6	48.5	46.6	47.5	48.6	48.6

*3月時点 定員: 50人 契約者数: 49人

短期入所	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
開所日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31
平均利用者数	1.2	1.1	1.9	1	1.5	1.1	1.1	1.2	1.1	1	1.1	1.1

*3月時点 定員: 5人 契約者数: 47人

② 地域生活支援事業 単位: 総利用者数 人/月

沼津市地域活動支援事業	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
総利用者数	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0

③ その他の事業

なし

(2) 主な行事、研修等

① 施設行事

4月30日～5月5日	ジョイウィーク(利用者帰省中止)
5月下旬～6月初旬	各家庭個別面談(希望者のみ直接面接・その他郵送対応)
7月中旬～8月中旬	9グループに分かれてグループレクリエーション
8月14日～28日	夏季ジョイウィーク(期間中利用者帰省なし)
9月12日	オータムレクリエーション
10月5日	日帰り旅行(サファリパークグループ)
10月26日	障害者週間愛鷹小学校との取り組み
11月5日	愛鷹コミュニティーまつり
11月11日	日帰り旅行(バーベキューグループ)
12月3日	障害者週間愛鷹小学校周辺清掃の取り組み
12月13日	日帰り旅行(岳南鉄道グループ)
12月13日～19日	愛護ギャラリー搬入・展示・搬出
12月23日	お疲れ様会
1月13日	新年会
2月20日	初春のグループレクリエーション
3月17日	お花見

② 外部大会、会合等

5月27日	静岡県知的障害者福祉協会 施設長・主任者等合同会議
6月9日	静岡県知的障害者福祉協会大会(ZOOM)
6月14日	沼津市自立支援協議会地域移行部会
6月27日	愛護ギャラリー担当打ち合わせ(ZOOM)
7月12日	沼津市自立支援協議会日中活動支援部会
7月20日	小田原短期大学実習連絡会(ZOOM)

9月28日	沼津市自立支援協議会地域移行部会
10月4日	沼津市自立支援協議会日中活動部会
11月8日	愛護ギャラリー実行委員会
11月22日	沼津市自立支援協議会地域移行部会
2月14日	沼津市自立支援協議会地域移行部会
3月7日	沼津市自立支援協議会日中活動部会

③研修会、講演会(法人内外)

6月13日	医療看護講座(静岡県知的障害者福祉協会主催)2人
6月15日	虐待防止研修(静岡県社会就労センター協議会主催)1人
6月23日・7月5日～6日	福祉職員キャリアパス対応生涯研修(チームリーダーコース)社会福祉協議会主催1人
7月9日	自閉症e-サービス@しずおか初心者のための実技講習1人
7月11日	医療看護講座(静岡県知的障害者福祉協会主催)2人
7月12日	救急救命講習2人
7月17日	強度行動障害者の理解と支援研修(静岡県介護福祉士会主催)1人
7月中視聴	てんかん基礎講座:オンデマンド研修(日本てんかん協会主催)1人
8月18日	高齢者・障害者施設のための感染症講座(静岡県社会福祉人材センター主催)2人
8月19日	医療看護講座(静岡県知的障害者福祉協会主催)2人
9月5日・7日	強度行動障害支援者養成基礎研修:ウェブ研修(静岡県主催)2人
10月17日～18日	東海地区知的障害者関係施設職員等研究大会(日本知的障害者福祉協会・愛知県知的障害者福祉協会共済)3人
10月20日	自閉症支援者養成講座(静岡県東部発達障害者支援センター主催)WEB研修1回目(全4回)2人
11月7日・10日	強度行動障害支援者養成実践研修:ウェブ研修(静岡県主催)1人
11月14日	権利擁護啓発講座(静岡県知的障害者福祉協会主催)1人
11月15日	障害者支援施設部会職員研究集会(静岡県知的障害者福祉協会主催)3人
11月23日	サービス管理責任者等更新研修(静岡県主催)1人
11月24日	自閉症支援者養成講座(静岡県東部発達障害者支援センター主催)WEB研修2回目(全4回)2人
12月15日	自閉症支援者養成講座(静岡県東部発達障害者支援センター主催)WEB研修3回目(全4回)2人
1月19日	自閉症支援者養成講座(静岡県東部発達障害者支援センター主催)WEB研修4回目(全4回)2人
1月20日	安全運転管理者等講習(静岡県公安委員会主催)1人
1月27日	静岡県立富士見学園実践研究報告会(静岡県立富士見学園主催)ZOOM3人
2月9日	静岡県立磐田学園強度行動障害研修事例発表会(静岡県立磐田学園主催)ZOOM1人
2月17日	障害者虐待防止・権利擁護研修(静岡県障害政策課主催)ZOOM1人

④その他

--	--

(3)安全対策

毎月	電気工作物巡視点検
3ヶ月ごと	プレイルームワックスがけ
隔月	食堂ワックスがけ
毎月2回	浄化槽点検
隔月	給水設備点検

(4)保健衛生

5月18日	新型コロナウイルスワクチン接種(3回目)
6月中	夜勤対象職員健康診断
10月26日	新型コロナウイルスワクチン接種(4回目)
11月28日	インフルエンザ予防接種
12月2日	健康診断
定期的な内容	嘱託医:嘱託医精神科往診月2回 細菌検査:毎月

(5) 監査等

10月27日	危険物巡回指導(沼津市防火協会)
1月17日	社会福祉施設等給食施設の食品衛生監視指導(静岡県東部保健所)

(6) 工事・備品関係(10万円以上固定資産物品の購入・工事・修繕)

4月	建物総合管理業務委託	189,300	円
5月	建物総合管理業務委託	189,300	円
6月	建物総合管理業務委託	189,300	円
7月	建物総合管理業務委託	185,800	円
	脱衣室改修工事	440,000	円
	マイクロバスエンジン廻り修理	155,580	円
	マイクロバスリヤ交換修理	163,220	円
	自動火災報知設備・誘導灯設備機器工事	430,000	円
	エアコン(1階女性廊下)設置工事	445,000	円
8月	建物総合管理業務委託	185,800	円
	合併浄化槽仕切板補修強化工事	880,000	円
	居室西側窓サッシ硝子修繕	156,000	円
9月	建物総合管理業務委託	185,800	円
10月	建物総合管理業務委託	185,800	円
11月	建物総合管理業務委託	185,800	円
	厨房流し台漏水修繕	147,100	円
	厨房トイレ排水溝修理	110,000	円
12月	建物総合管理業務委託	185,800	円
1月	建物総合管理業務委託	185,800	円
2月	建物総合管理業務委託	185,800	円
	特注包丁まな板殺菌庫	276,200	円
	建物総合管理業務委託	185,800	円
	厨房送風機入替工事	270,000	円
	内階段ラチス格子設置工事	1,453,600	円
合 計		7,166,800	円

(7) 作業収入の実績

アルミ缶(つつみ)	18,870	円
自主製品(パイン)	173	円
自主製品(きららかまつり)	273	円
合 計	19,316	円

(8) ボランティア・実習生・見学者等

・ボランティア

8月6日	サマーショートボランティア説明会
8月8日・9日・10日・12日	サマーショートボランティア4人(C&Cにて対応)

・見学

	なし
--	----

・実習生 施設実習

7月4日～16日	浜松学院大学短期大学部 保育実習生2人
7月18日～30日	浜松学院大学短期大学部 保育実習生2人
8月6日～17日	常葉大学 保育実習生3年生2人
8月20日～31日	常葉大学 保育実習生3年生2人
8月29日～9月9日	聖徳大学 保育実習生3年生1人
9月8日～19日	小田原短期大学 保育実習生2人
9月26日～10月27日	静岡県立短期大学 相談援助実習生2年生1人

・特別支援学校実習

	なし
--	----

・学生福祉体験

	なし
--	----

・研修

9月7日・20日、10月4日・12日	沼津市3年次研修(教職員社会奉仕体験)各日2~3人
--------------------	---------------------------

(9) 事故報告(利用者に関わる事故)

対象者	月日	事故の内容	再発防止策
利用者	4月7日	下剤服用量の分量を間違えて多く投薬してしまった。投薬業務開始(勤務開始後3ヵ月)後の職員へ伝達が出来ていなかった。	医務職員のみで保管・対応する事へ変更した
利用者	4月11日	女性トイレ前に一度口に含み溶けた形の薬が落ちていた。	マニュアル確認と口腔内確認が難しい利用者1名の薬を粉薬に変更した
利用者	4月24日	利用者が転倒してしまった事に後から気づく(廊下)鼻からの出血有り。翌日右目付近にも内出血を確認	就寝前の利用者の動きについての確認と注意点を職員で確認しあった。
利用者	4月26日	愛鷹多目的広場に外出中、ご本人が自分の車いすブレーキを外し傾斜で傾き縁石でぶつかって植え込みに倒れてしまい擦り傷を負った。	利用者の車いす誘導場所を職員間で再確認した。利用者の動きから目が離れないよう死角についても再確認した。
利用者	6月11日	ショートステイ居室に薬が落ちているのを発見。口腔から出たと思われる形で溶けていた	ショート利用者への投薬方法(ご本人への飲ませ方)を再確認した
利用者	6月16日	薬空袋の中から錠剤が1錠残っているのを発見。ショートステイ利用者の薬だった。	錠剤が多い利用者だった為、投薬時の最終確認を行う事を再周知した
利用者	6月16日	女性利用者が自分の腕をベッドと壁の間に挟んでしまった。隙間に落とした物を拾おうとした際に挟んだと思われる	落とし物が起きないように隙間を塞いだ。当該利用者の生活環境についても再点検した
利用者	6月17日	利用者の転倒。夜間救急へかかり医療用ホチキスで前頭部を止める。転倒原因は不明。	居室内での転倒だった為居室内の再チェックを行いクッション材を再度考えられる部分へ貼った。

利用者	6月18日	利用者の転倒。夜間救急へかかり医療用ホチキスで前頭部を止める。転倒原因は不明。	居室内での転倒だった為居室内の再チェックを行いクッション材を再度考えられる部分へ貼った。
利用者	6月19日	利用者の転倒。夜間救急へかかり医療用ホチキスで前頭部を止める。転倒原因は不明。	居室内での転倒だった為居室内の再チェックを行いクッション材を再度考えられる部分へ貼った。
利用者	7月7日	利用者が夜間に起き出した際の転倒事故。頭頂部の裂傷から出血。夜間救急へ通院となる	コールマットを検討し夜間の起きだしに対応できるよう検討を行った。
利用者	7月15日	夕食後に利用者が転倒。顎をうち出血。夜間当番医受診となる。医療用ホチキス4針で縫合。	事故発生時間の入居者の過ごし方について再検討を行った。
利用者	7月20日	利用者居室窓(強化ガラス)が割れた。破損個所の床に置かれていた木による強打で割れた様子	木を持ちたがる利用者だったが居室内には置かない事とし別な物で対応は考える事になった。
利用者	7月29日	薬の飲ませ忘れ。別包の物があつたが最後の確認も忘れてしまっていた。	投薬マニュアルの再確認を行った。2重チェックを再確認した。
利用者	8月2日	マイクロバス車内で車いす利用者の固定ベルト、ワイヤロックを忘れ、走行中に利用者の車いすが傾き転倒しかけた。	発車時に声出し確認(ベルトチェックなど)する内容を新たに作り添乗者と協働で確認を行う事にして忘れ防止を図った。
利用者	8月5日	利用者がシャワールーム内で転倒。右目上の出血。通院の必要までは無かった。	シャワールーム内に転倒防止マット設置を検討した。
利用者	9月9日	お茶ゼリーを使い内服する利用者の薬が床に落ちていた。	お茶ゼリーを使用する利用者への投薬方法を再確認した。
利用者	9月16日	利用者の夜間の転倒事故。左肩の皮下出血と左目尻横に1cmの裂傷	7月7日の事故と同じ利用者の為、早急な対策を進める事と居室変更を実施した。
利用者	9月30日	尿道カテーテル使用利用者が自身でカテーテルの栓を抜こうとしたところカテーテルごと抜けてしまい、陰部より出血してしまった。	カテーテルは職員で対応する確認を行いカテーテル栓の装着方法についても確認した。

職員	10月5日	日帰り旅行より里へ戻る際、里付近坂道で車両同士のすれ違い事故。スピードはほぼ無く利用者に怪我は無かった。	対向車が多くすれ違う際には添乗者が車両から降りて車両を誘導する対応の確認を周知した
利用者	10月9日	利用者の食後1時間後に口腔から出たと思われる溶けた薬が発見された	薬をゼリーで飲んでもらうだけでなくお茶も飲んでもらい口腔を確認する必要性を周知した
利用者	10月17日	爪切り時に利用者が腕を引き指先より出血が起きた。	爪切り時の利用者との位置関係について、腕の回し方について再確認した
利用者	10月29日	利用者と職員がプレイルームを通過する際、他の興奮した利用者が付き添っていた職員へぶつかって来て利用者が転倒、裂傷。救急車要請	利用者の移動時に興奮した利用者があった際の注意事項と興奮した利用者の環境調整方法を話し合った
利用者	10月29日	廊下付近に利用者の薬が落ちていた誤薬。	口腔内へ薬を運ぶ手順を確認、周知した
利用者	12月11日	利用者をシャワー浴支援後の移動時に手引きしていた職員と転倒。頭部をぶつけ入院となった。	移動時の介助方法(入浴方法も含め)の確認、検討と当該利用者の生活変化(認知症)への対応を検討した
利用者	1月10日	口腔内で溶けた状態の錠剤が通路で発見された	一度口に含んでも暫く様子を見る必要がある点を再確認した。
利用者	1月14日	薬BOXの利用者名札裏側に薬が1錠落ちているのを発見する。	配薬BOX内の薬が落ちていないかの再確認を行う事を再周知した。
利用者	1月18日	薬セットBOX内に落ちている錠剤が発見される。	配薬時の薬袋の開封方法について再確認した。また開封した袋の中身についても再度確認するよう注意喚起した
利用者	1月21日	口腔内で溶けた形跡のある薬1錠が食堂内で発見された。口腔内を確認し場を離れる前、引継ぎも行ったが結果的に落ちてしまった。	吐き出す行動のある利用者だった為、服薬時に使用するゼリーを見直し、更に難しかった場合は薬の形状を検討する事になった。
利用者	2月8日	昼食の薬と夕食の薬を間違えて飲ませてしまった。薬セットBOXを持ち出す際にBOX事態を間違えた為投薬ミスが起きた。	薬BOXの持ち出しは一緒に持って行かず、男女別々で持ち出す事へ変更した

利用者	2月28日	入浴介助のシャワーチェア使用時に水道栓に利用者の膝をぶつけてしまい膝に怪我(出血)をさせてしまった。	当該利用者の入浴方法の検討を行っている最中だった為、支援方法の再確認を行った。
-----	-------	--	---

(10)施設の現状と課題

利用者の最高齢が79歳に達し、高齢化による介護対応の増大と、強度行動障害を抱える利用者(ショートステイ利用者も含む)支援の共存が難しくなっている。高齢化に伴う転倒案件が増えている為、転倒リスクへの対処・予防を行っていく。また今期は誤薬が続いてしまった。投薬利用者も多いため、再度マニュアル確認を行い誤薬を防ぐ。新型コロナウイルス発生以降、ショートステイ・地域活動支援事業の受け入れが減少しているが、特にショートステイは保護者の入院理由や家庭での困難ケースなど要望が多数挙がっており、必要性に応じて受け入れを行い徐々にニーズ対応していく必要がある。入所希望も増加傾向である。

3.沼津のぞみの園事業報告

(1)利用状況

①自立支援給付関係 単位:開所日数 日/月、平均利用者数 人/日

生活介護	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
開所日数	20	19	22	20	20	21	20	20	21	17	19	22
平均利用者数	49.4	50.1	48.4	49.1	43.6	47.3	49.4	48.5	45.4	39.4	47.7	49.7

*4月時点 定員:60人 契約者数: 57人

②地域生活支援事業 単位:総利用者数 人/月

沼津市地域活動支援事業	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
総利用者数	79	93	71	75	73	74	79	83	86	48	71	80

③その他の事業

該当なし

(2)主な行事、研修等

①施設行事等

4月4日	新しい仲間を迎える会
6月5日	第37回のぞみ(小)まつり
8月19日	納涼祭①
8月26日	納涼祭②
9月19日	総合防災訓練
10月26日	グループプレク(和定食テイクアウトとC&C)
11月2日	グループプレク(寿司テイクアウトとC&C)
11月15日	グループプレク(ラーメンテイクアウトとC&C)
11月30日	グループプレク(ピザテイクアウトとC&C)
12月3日	障害者週間イベント
12月5日	グループプレク(寿司テイクアウトとC&C)
12月9日	グループプレク(スパゲティテイクアウトとC&C)
12月12日	グループプレク(ステーキテイクアウトとC&C)
12月13日～19日	愛護ギャラリー出展
12月19日	グループプレク(ラーメンテイクアウトとC&C)
12月23日	クリスマス会
1月11日	グループプレク(スパゲティテイクアウトとC&C)
2月2日	グループプレク(ピザテイクアウトとC&C)
2月17日	グループプレク(スパゲティテイクアウトとC&C)

②外部大会、会合等

4月28日	静岡県知的障害者福祉協会会員総会(zoom)
5月27日	施設長・主任者合同会議(Zoom)
6月7日	沼津市障がい者自立支援協議会居宅生活支援専門部会
6月8日	沼津市障がい者自立支援協議会第1回運営部会
6月9日	第56回静岡県知的障害者福祉協会大会(Zoom)
6月29日	常葉大学と園・施設との協議会(Zoom)
7月5日	沼津市障がい者自立支援協議会居宅生活支援専門部会
7月12日	沼津市障がい者自立支援協議会日中活動専門部会
7月13日	東部成人福祉施設連絡会(zoom)
7月20日	小田原短期大学実習連絡会(zoom)

9月14日	沼津市障がい者自立支援協議会居宅生活支援専門部会
10月4日	沼津市障がい者自立支援協議会日中活動専門部会
10月17日～18日	東海地区知的障害関係職員研究集会(豊橋)
11月8日	安全運転管理者講習
12月2日	静岡県福祉サービス事業者集団指導(Web)
12月13日	沼津市障がい者自立支援協議会日中活動専門部会
1月24日	令和4年度静岡県知的障害者福祉協会施設研修会
2月28日	沼津市障がい者自立支援協議会居宅専門部会
3月3日	沼津市障がい者自立支援協議会運営部会
3月7日	沼津市障がい者自立支援協議会日中活動専門部会
3月14日	静知協会員総会(静岡市)

③研修会、講演会(法人内外)

5月11日・12日	キャリアパス研修チームリーダー(静岡)
5月19日	災害への食の備え(Zoom)
5月24日	接遇・マナー・コミュニケーション講座(Zoom)
6月6日	人が育つ組織づくり講座((Zoom)
6月15日	虐待防止研修「脳が誤作動をおこすとき」((Zoom)
7月2日	法人職員研修会
7月5日	障害のとらえ方講座(静岡)
8月	全国施設長等会議(オンデマンド配信)
8月9日	てんかん基礎講座(zoom)
9月5日・7日	強度行動障害支援者養成研修講座 基礎(zoom)
9月15日	発達障害の理解(zoom)
7月5日～	相談支援従事者初任者研修(オンデマンド・zoom)
10月6日・12月3日	サービス管理責任者更新研修(zoom)
10月20日・11月24日・12月15日・1月19日	自閉症支援者養成講座(Zoom)
11月7日・10日	強度行動障害支援者養成研修講座 実践(zoom)
11月18日	知的障がいのある人の暮らしと支援(Web)
11月22日・25日	強度行動障害支援者養成研修講座(Zoom)
11月29日	静知協日中活動支援部会職員研究集会(Web)
11月30日	苦情解決研修会
1月16日～2月15日	令和4年度障害者虐待防止・権利擁護研修(オンデマンド・Zoom)
2月25日	法人職員研修会
2月28日	静知協令和4年度保健医療部会研究集会(Zoom)
2月28日	沼津市社会福祉協議会福祉施設職員研修交流会(Zoom)

④その他 該当なし

3)安全対策

4月9日	貯水槽清掃作業
4月30日	汚水処理施設管理
5月9日	全館ワックス掛け
5月18日	浄化槽法定検査
5月11日	消防設備点検
5月24日	電気設備保安点検
6月8日	厨房機器保守点検

	ガス給湯器交換取り付け
6月25日	汚水処理施設管理
7月11日	電気設備保安点検
8月6日	汚水処理施設管理
9月13日	電気設備保安点検
10月1日	汚水処理施設管理
11月8日	電気設備保安点検
12月5日	汚水処理施設管理
1月11日	電気設備保安点検
2月25日	汚水処理施設管理
3月2日	電気設備保安点検

4) 保健衛生

6月～8月	職員 健康診断: ベック医院
7月28日	全館の害虫駆除
8月31日	利用者新型コロナワクチン接種4回目
9月28日	利用者健康診断
11月1日	インフルエンザ予防接種
12月7日	利用者新型コロナワクチン接種5回目
3月30日	厨房害虫駆除
定期的な内容	嘱託医: 嘱託医内科往診隔月1回、 細菌検査: 毎月(厨房)、職員(年1回4月に実施)

(5) 監査等

(6) 工事・備品関係(10万円以上固定資産物品の購入・工事・修繕)

5月	ワックスがけ	108,824
5月	食器消毒保管庫	442,980
6月	スズキキャリア	1,149,000
6月	給湯器2台	473,550
7月	小型合併処理浄化槽制御盤改修工事	131,975
9月	コースタータイヤ交換	186,800
11月	給湯器取替 RUXC-A3200W	215,250
2月	トイレ交換工事	181,818
3月	照明器具取付工事	186,545

(7) 作業収入の実績 R4. 4月～6月 R4. 7月～9月 R4.10月～12月 R5.1月～3月

アルミ缶つぶし(ツツミ金属)	48,760	40,740	38,300	35,570
自主製品	17,992	16,910	26,092	15,409
バザー・まつり	6,036	1,136	5,045	
パイン	23,508	182	5,091	2,364
合計	96,296	58,968	74,528	53,343

(8) ボランティア・実習生・見学者等 ・ボランティア

5月22日	西沢田自治会 園舎周りの草刈り
8月2日	サマーショートボランティア(10人)

8月26日	サマーショートボランティア(11人)
-------	--------------------

・見学 *利用希望者・就職希望者等、随時。

・実習生 施設実習

8月29日～9月2日(前半)	小田原短期大学施設実習(2人)
10月13日～10月19日(後半)	小田原短期大学施設実習(2人)
2月27日～3月14日	関東学院大学実習生

・特別支援学校実習

11月4日～11月8日	沼津特別支援学校高等部2年生(1人)
11月9日～11月15日	沼津特別支援学校高等部2年生(1人)

体験実習

・研修

9月7日	沼津市教員3年次研修 3人
9月20日	沼津市教員3年次研修 4人
10月4日	沼津市教員3年次研修 2人
10月12日	沼津市教員3年次研修 3人

(9) 事故報告

対象者	月日	事故の内容	再発防止策
利用者(男性)	4月7日	午後の活動で愛鷹広域公園を散歩していた時に、利用者がベンチに座っていた女性のサイダーを飲んでしまった。(その際、止めようとした女性と奪い合いになってしまった。)謝罪して説明すると理解を示してくださり、名刺とサイダー代として200円を笑顔で受け取ってくださった。	当日は、利用者人数が2名少なかったため、通常より職員数も1名少なかった。しかし、異食のある利用者や新しい利用者もいて配慮事項は変わらない状況であったので、職員は通常人員の配置ですべきであった。
利用者(男性)	4月8日	テラスにて活動後にお茶を飲み、コップを片付ける時にテラスの20cm程の段差を踏み外し、逆の足が草に絡まり後ろに転倒してしまった。園舎外壁のタイルに後頭部をぶつけてしまう。	段差や、足元の不安定な時には、横に付き添う。日常的に帽子を被ってもらう。缶潰し後のお茶は、活動室で飲むようにする。
利用者(男性)	6月11日	土曜日の見守り支援の時、男性職員一人で立ち便器で排尿の介助をしていた際に、脱力するてんかん発作が起こり、ちょうどズボン上げようと職員がかがんでいて、支えきれずに前歯を便器にぶつけてしまった。その時は、唇からの出血だけだと思い、出血もすぐに止まったのでそのままにしてしまった。しかし、その後、他の職員が再度の出血に気づき前歯が欠けていることに気づいた。加えて、ご家族の歯科通院で前歯の脱臼もあることが分かった。	①今後は、トイレ介助は職員二人体制で、洋式トイレに腰かけていただくこととする。②ケガをした時には、必ず、素早く、勤務している職員で共有すること。③最近の様子や当日の配慮については、必ず事前に確認する。

職員	6月23日	ハイエース運転にて、午後の散歩の場所に向かう途中の十字路で右折した時に、右側に停車していた配送車の右のミラーにハイエースの右後方が当たってしまった。	右折の際に、曲がり方が浅く、内輪差を考慮出来ていなかった。慌てず、しっかりと曲がる事。また、初めに、警察や保険会社への連絡を忘れていたため(慌ててしまい)各車両についている「事故を起こしてしまったら・・・」のカードの周知を徹底する。
利用者(女性)	6月27日	毎朝、のぞみの園に到着後に服用することになっている薬が、帰りの時点で、セットしてある連絡ノート入れのカゴのタグについているのに気付き、朝の服用忘れが分かった。	不安定な行動が続いている他の利用者の対応に職員が気を取られていることもあり、職員ローテーションによる、引き継ぎの不備やもたつきが原因であったと考えられる。①活動室内のホワイトボードに空袋を貼る場所を決め、朝の打ち合わせに持っていくシステムを作る。②服薬の際は、複数職員で見守るようにする。
職員	6月27日	のぞみの園の敷地内で、公用車(ノア)を移動しようとした時に左前にあった植木鉢に気づかず左前輪に巻き込んでしまった。その結果、左前輪の泥除けが外れてしまった。	園舎の壁にギリギリに止めてあったので、後方が当たらない様に気にして、前の状況に気づけなかった。運転前は、周りを良くみる事と、慌てない事を心掛ける。
職員	7月4日	14:30頃に、外出から戻り利用者の降車の介助をしていた時に、職員が、開いていた助手席の淵に手を掛けていたため利用者が閉めたドアに挟んでしまった。通院の結果、左手薬指の骨折であった。	開いているドアの淵には手を置かないようにし事故を防ぐ。以前も同じような事故が何度かあったため、職員全体に周知徹底していく。
職員	8月13日	土曜日の見守り支援の朝の事務所の警備介助の番号を押し間違え、警備員が出動してしまった。状況説明し異常がなかったためすぐに帰られた。	ロック解除は落ち着いて行う。間違えても、再度確実に番号を押す。自身が無い場合は、マニュアルを確認しながら行う。
職員	11月1日	15人乗りキャラバンで朝の送迎時に原西添町の利用者宅手前で左折する時に、左から来た車両を1台待ち、左折を始めたらもう一台来たためにハンドルを左に切り過ぎてしまい縁石に左後方を擦ってしまった。左のボディとホイール40cmくらいの傷がついてしまった。	左側の縁石が低く気づいていなかったため、狭い道の左折時は、添乗職員も一緒に確認するようにしていく。
職員 利用者(女性)	11月12日	土曜日の見守り支援の時の午後のドライブから戻って降車している時に、助手席に座っていた利用者がドアを開けた際に、勢いよく隣に駐車していた車に当たってしまった。	・利用者が下りる時は、隣の車両との間に十分な距離を取って駐車する。・利用者の行動傾向を理解して座る位置を決める様に配慮する。(この利用者はテンションが上がると、走行中にもドアを開けることがあるため、助手席などドア近くには座らないようにする。

利用者(男性)	1月17日	午後の食堂掃除の活動中、雑巾がけを始めようと雑巾を受け取ったところで勢いついて転倒してしまった。平らな床だが、顔から落ちてしまい、上唇がきれ、前歯がぐらついて出血してしまっ。⇒後日、歯科通院し、暫くのお休みになってしまった。	片目が不自由な事もあり、外出時は隣に付き添っている方だが、普段でも気持ちが盛り上がりると転倒しやすくなるので、そのような様子が伺える時には、近くに居て安全を確保できるようにしていく。今後ヘッドギアの着用についても本人と相談していきたい。
職員	1月11日	公用車(キャラバン)で、グループレクリエーションから戻った時、のぞみの園の入り口の門扉に左側ドアからテールランプ手前までを擦ってしまった。	普段、運転し慣れない大きさの車だったため、内輪差の間隔が上手く掴めなかったためなので、しっかりと認識して運転する。
職員	3月24日	24人乗りのマイクロバスで帰りの送迎中、根方街道で前方から来た車とすれ違う際に少し左に寄せて一度停車した。再度発進する時に置いてあった看板に左ドア辺りが接触してしまう。バスには浅い傷がつき、看板に特に傷はついていなかった。	狭い場所でのすれ違いの時には、落ち着いて一旦停止する。再発進する際には、添乗職員も一緒に周囲をよく見てから発進する。

(10) 施設の現状と課題

お正月が明けて、一月中はご家族と一緒に新型コロナに感染してしまった方や、のぞみの園を利用中に体調が悪い様子なので抗原検査をさせていただくと陽性の結果の利用者、それを受けて職員全員を検査したところ一名に陽性反応が見られるなどのため、臨時休園をする等の対応に追われるスタートになりました。2月・3月に徐々に体調不良でお休みする方が減り、落ち着いてきたという印象です。影響で、残りのグループレクリエーションの日程もずれ、20才をお祝いする会も随分と遅れての開催になりましたが、新型コロナの対応も少しずつ緩和され、のぞみの園では、全員が大きな部屋に集まれるようになってきています。課題としては、園舎の建築から20年以上が経過しているため、照明器具等を始め、次々と壊れる物が多いため修理を計画的に考えなければならない事です。同じように利用者・家族の高齢化による支援の内容と量の変化についても対応していかなければならないと感じています。

4. のぞみの家事業報告

(1) 利用状況

① 自立支援給付関係 単位: 開所日数 日/月、平均利用者数 人/日

共同生活援助	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
開所日数	30日	31日	30日	31日	31日	30日	31日	30日	31日	31日	28日	31日
平均利用者数	22.6	22.2	22.6	22.5	22	23.4	23.8	25.1	25.6	23.7	25.2	26.1

定員: 29人 契約者数: 4月 22人 5月 23人 6月 23人 7月 23人 8月 23人 9月 23人 10月 24人 11月 26人 12月 26人
1月 26人 2月 26人 3月 28人

コラボ ホープ ハミング ルーチェが定員に達している パルが3部屋空いていたが、3月2人契約をした現在の空きは1部屋。現在その空き部屋を体験として利用希望の方が定期的に体験中。

② 地域生活支援事業 該当なし

③ その他の事業 該当なし

(2) 主な行事 研修等

① 施設行事等

4月	新型コロナウイルスの影響で外出等のイベントなし
5月1日	ゴールデンウィークのGH内イベントで女性利用者 男性利用者に分かれて
6月	BBQ
7月	特に行事なし
8月	狩野川花火大会、原地区花火大会の鑑賞
9月	特に行事なし
10月	特に行事なし
11月	特に行事なし
12月	個別外出
1月	クリスマス食事会
2月	特に行事なし
3月	特に行事なし

② 外部大会 会合等

4月28日	静岡県知的障害者福祉協会会員総会(Web)
5月27日	静岡県知的障害者福祉協会 施設長・主任者等合同会議(Web)
6月9日	第56回静岡県知的障害者福祉協会大会(Web)
6月16日	令和4年度福祉施設連絡協議会施設長会議(Web)
9月7日	県知協広報専門委員会(Web)
9月28日	沼津市自立支援協議会地域移行専門部会(対面)
10月13日	静岡県知的障害者福祉協会地域支援部会会議(対面)
11月22日	沼津市自立支援協議会地域移行専門部会(対面)
2月14日	沼津市自立支援協議会地域移行専門部会(対面)
3月8日	沼津特別支援学校移行支援会議(対面)
3月9日	沼津特別支援学校移行支援会議(対面)
3月13日	沼津市自立支援協議会GH連絡会(対面)
3月14日	静岡県知的障害者福祉協会会員総会(対面)

③ 研修会、講演会(法人内外)

5月31日	精神障害者研修(Web)
6月15日	虐待防止研修(Web)
6月16日	ヤングケアラー研修(Web)
6月17日	精神障害者研修(Web)
7月2日	法人研修
7月25日	実習指導者講習会
8月30日	精神障害者研修(Web)
8月26日	全国GH研修(Web)
11月14日	権利擁護研修(静岡:対面)
11月29日	苦情解決研修(対面)
12月12日	成年後見制度研修会(Web)

12月22日 1月16～2月4日 2月15～2月16日	県知協地域支援部会研修会(Web) 静岡県虐待防止研修(オンデマンド) 静岡県虐待防止研修(Web)
-----------------------------------	--

④その他

該当なし	
------	--

(3)安全対策

4月5日	コラボ・ホープ・ハミング・ルーチェ消防用設備等点検
6月	コラボ・ホープ浄化槽点検
7月	公用車1台車検
10月	コラボ・ホープ・ハミング・ルーチェ防災点検
12月	パル火災報知器点検
2月9日	ハミング・ルーチェ床下シロアリ点検
2月15日	コラボ・ホープ浄化槽点検

(4)保険衛生

5月～6月	職員健康診断
7月～8月	女性利用者特定検診
8月下旬	ハミングで1名コロナ感染者発生 濃厚接触者多数であったが広がることはなかった。
9月2日	利用者コロナワクチン4回目
11月	インフルエンザワクチン
12月	利用者コロナワクチン5回目

(5)監査等

該当なし	
------	--

(6)工事・備品関係(10万円以上固定資産物品の購入・工事・修繕)

該当なし	
------	--

(7)作業収入の実績

該当なし	
合計	0円

(8)ボランティア・実習生・見学等

●ボランティア

該当なし	
------	--

●見学

	個々の見学は数人あり
--	------------

●実習生 施設実習

該当なし	
------	--

●特別支援学校実習

該当なし	
------	--

●小学生福祉体験

該当なし	
------	--

●研修

該当なし	
------	--

(9) 事故報告(利用者に関わる事故)

対象者	月日	事故の内容	再発防止策
利用者	5月14日	走行中の車から不安定になり飛び降りてしまう。	車内で本人が不安定になるような話 はしない(相談に乗る等)。古い車で チャイルドロックがないため、助手席 に乗ってもらい制止出来るようにす
利用者	5月2日～9日	GHを夜間に無断外出してコンビニで商 品開封や、無断で持ち買ってしまう。	精神科への通院とGHの玄関を施錠 できるタイプのドアノブへの変更。
利用者	7月1日	誤薬 他者の薬を飲ませてしまう。	薬の3原則の徹底。
利用者	10月13日	配薬忘れ 飲ませ忘れ	薬の3原則の徹底。 夕方の薬の配薬方法の再確認
車両関連	11月28日	公用車のGH敷地内でバックさせていた 時に確認不足でこすってしまう。	バックモニターや周囲の確認の徹 底。

(10) 現状と課題

・昨年9月に世話人の処遇改善を行い募集を掛けたところ、4名の方が新たに世話人として勤務している。しかし、現状としてまだ週に4カ所分の世話人が足りていない。バックアップ施設ののぞみの園の職員の応援や他施設の応援で回して現状のため、引き続き人材の確保は課題。また、世話人の支援力の向上も課題としてあるため、研修等をしながら個々の能力アップを目指している。
世話人のスキルアップ研修として、のぞみの園で1日実習を行う予定でいたが、コロナ感染者数の増加等でなかなか日程が組めなかった。今後の同行を見て今年度行えれば行いたい、難しいようなら来年度に実施をしたい。

・パルの定員が10名であるが、現状4名しか利用してなく6名の空きが出ている。パルを利用できる方には、求めてしまうことが多く(例:ADL面がある程度自立している。無断外出、異性のトラブルがないなど)なかなか入居が決まらない状況が続いていたが、最近になり体験利用の方も増えパル向きの利用者も増えてきており入居が決まりそうな方も数名出てきている。

体験利用を積極的に受け入れ、利用に繋がりそうなケースが3件あり10月に1名。11月に2名利用契約をする予定。そうすると10名定員のうち7名が決まる予定。

・パルに11月までに3名の入居者が決まった。残りの空きが3室となっているが、3名の方の利用希望が出ており実質定員に達したこととなる。今後、パルの空室(借りていない空き部屋)を借りてショートステイを行うことも検討していく。

・3月にパルへ2名新しく入居が決まった。パルの空室が残り1室となっている。この1室も現在、利用希望者が体験を定期的に行っている。あと1名でのぞみの家の定員に達する。

・10月に2名の世話人が退職してしまい法人内から世話人業務を手伝ってもらっている現状がある。早急に世話人を募集し確保していかなければならない。

・昨年末に1名の世話人がケガをしたため、長期休養中となっていたが、4月から復帰の予定。しかし、復帰しても今までのように働けるのかが不透明。

・利用者の中で高齢に伴い、認知面や身体面での不安が出始めている方が数名いる。出来る限り永くのぞみの家で生活が送れるように工夫して行きたいが、高齢者施設への移行等も選択肢の一つとして今後の事を考えて行かなければならない。

5. 沼津市立あしたか学園事業報告

(1) 利用状況

① 自立支援給付関係 該当なし

生活介護	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
開所日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31

*3月時点 定員：50人 措置児数40人契約児数：2人

施設入所支援	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
開所日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31

*3月時点 定員：50人 契約者数：2人

短期入所	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
開所日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31
平均利用者数	2	2	2	3	3	5	3	4	3	1	2	2

*3月時点 定員：50人 契約者数：2人

② 地域生活支援事業

沼津市地域 活動支援事業	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
総利用者数	1			1	2		1	1	2	1	1	1

③ その他の事業

該当なし

(2) 主な行事、研修等

① 施設行事

4月4日	施設内理容(理髪店来園)
4月7日	今沢小・中 入学式・始業式
4月8日	沼津特別支援学校 始業式・入学式
4月27日	沼特高3進路連絡会
4月28日	今沢地区社協交流研修会
5月3日	雄大グループ こどもの日弁当寄付
5月18日～5月20日	今沢中学3年生 修学旅行
5月26日	沼特高等部体育祭
5月29日	防災食体験
6月1日	沼特中学部運動会
6月20日～7月1日	高等部3年 職場実習
6月27日	施設内理容(理髪店来園)
7月4日～7月13日	高等部2年 現場実習
7月22日	今小、中、沼特2学期終業式
7月25日	施設内理容(理髪店来園)
8月15日	起震車体験
8月24日	今沢小・中 2学期始業式
8月26日	沼津特別支援学校 2学期始業式
9月5日	施設内理容(理髪店来園)
9月29日～10月12日	高等部3年 職場実習
10月13日～10月14日	沼特中学部3年生 修学旅行
10月15日	今小運動会
10月17日～10月18日	高1高原教室
11月1日～11月15日	高等部2年 現場実習
11月2日～11月15日	高等部1年 校内実習
11月11日・11月18日	沼特高等部3年生 修学旅行
11月17日～11月18日	今小6 修学旅行
12月5日	高等部1年 飛龍高校交流会

12月8日	競輪選手会さんともちつき
12月23日	今沢小・中 沼特2学期就業式
1月5日	今沢小・中 3学期始業式
1月6日	沼特3学期始業式・園内理容
1月13日	沼特中1校外学習
1月16日～19日	今中職場体験
2月2日～15日	沼特高1校内実習
2月6日	園内理容
2月9日	沼特高等部入試
2月21日	沼特高等部合格発表
3月3日	沼特高等部卒業式
3月6日	園内理容
3月16日	今中卒業式・今小修了式
3月17日	今小卒業式・今中修了式
3月17日	沼特修了式
3月23日	自転車教室
3月28日	沼特離任式
3月23日	今小・中離任式
	※5月から個別のお楽しみ買い物実施
	※毎月第3水曜日 内科検診
	※毎月の避難訓練実施

②外部大会、会合等

6月16日	今小今中評議会
9月8日	沼津市就学委員会

③研修会、講演会(法人内外)

7月15日	心理カンファレンス 磐田学園1人
9月29日	共生社会フォーラム 静岡1人
11月4日	心理カンファレンス 磐田学園2人
11月18日	東部児童相談所との共催研修

④その他

該当なし	
------	--

(3)安全対策

定期的な内容	防災訓練(火災と地震を交互に月1回)実施
	各種 委託業者による定期検査

(4)保健衛生

定期的な内容	嘱託医による健康診断(年2回)
	内科検診(月1回 第3水曜日)
	精神科検診(年3回)
	細菌検査:調理員は毎月・調理員以外と児童は年1回

(5)監査等

6月17日	沼津市年度モニタリング
-------	-------------

(6)工事・備品関係(10万円以上固定資産物品の購入・工事・修繕)

	男子浴室照明器具交換	124,300 円
	合 計	124,300 円

(7) 作業収入の実績

該当なし	円
合 計	0 円

(8) ボランティア・実習生・見学者等

・ボランティア

今沢地区社協	5月、7月、9月、11月、1月、3月
SSV	5人(期間はそれぞれ)

・見学

	該当なし
--	------

・実習生 施設実習

5月23日～6月4日	県立大学短期大学部	1人
7月4日～7月8日	浜松学院大学短期大学部	2人
8月1日～8月12日	鶴見大学短期大学部	1人
8月13日～8月24日	常葉大学	2人
8月25日～9月5日	常葉大学短期大学	2人
9月6日～9月17日	鎌倉女子大学部	1人
9月17日～9月24日	浜松学院大学短期大学部	2人
10月3日～10月14日	常葉大学短期大学	2人
11月21日～12月2日	常葉大学短期大学	2人
2月3日～2月17日	駒沢女子短期大学	2人
2月20日～3月3日	鶴見大学短期大学	1人

・特別支援学校実習

6月14日～25日	高3 職場実習
7月4日～13日	高2 職場実習
9月29日～10月13日	高3 職場実習
11月1日～15日	高2 職場実習
11月2日～11月15日	高1 校内実習
2月2日～2月15日	高1 校内実習

・小学生福祉体験

	該当なし
--	------

・研修

6月10日	東部子どもごころ勉強会
7月8日	東部子どもごころ勉強会
9月16日	東部子どもごころ勉強会
10月14日	東部子どもごころ勉強会
11月4日	心理カンファレンス(磐田学園)
11月11日	東部子どもごころ勉強会
11月18日	東部児童相談所との共催研修

(9) 事故報告

対象者	月日	事故の内容	再発防止策
利用者 M. C	6月6日	賞味期限の切れたOS1を飲用してしまった。	・購入の際は、賞味期限を必ず確認し保管場所にも賞味期限がだれでもわかるような定時の仕方を検討する。
同乗者 F. Y T. 1	8月8日	利用者の余暇支援の為ドライブに出かけ、左折の際にバイクを巻き込む人身事故を発生させてしまった。同乗利用者2名には怪我等なし。	・運転の際には、細心の注意を払い全方向に注意を払う。
短期入所 R. K	8月15日	入浴後、脱衣場から飛び出している食堂前の廊下で転倒してしまい裂傷。	・歩行も不安定な児童であるため、マンツーマン対応の職員は責任を持ち対応する。
利用者 Y. W S. N	8月25日	臨時薬の飲ませ忘れが発生した。	・臨時薬のある児童の周知に仕方を再度確認し、見落とさない工夫をしていく。
利用者 A. I	8月29日	内服薬の誤薬をさせてしまったが、児童自身が気づき吐き出してくれた。	・配薬の際は、業務に集中し薬の3原則を再徹底する。
利用者 F. Y	8月29日	内服薬飲ませ忘れがおきてしまった。	・服薬者は最後まで確認、責任を持ち業務に当たる。
利用者 S. S	10月9日	他児とのトラブルで窓ガラスを破損してしまった。	・他児とのトラブルが朝あり、不安定な状況があった児童の為、支援方法などの再確認が必要である。
利用者 T.W	11月23日	・他児のゲームのトラブルで本児に状況を確認すると暴れた為静止するが、もみ合いの状態となり、バランスを崩し転倒後頭部を裂傷した。	・同様にトラブルが頻発している事もあり、他児との関りのルールなどを本児と確認をしていく。支援者の言葉かけの仕方など再度確認をしていく。
男性入所児童	12月31日	・男児の夕飯後の薬と眠前の薬の服用忘れ起きてしまった。	・薬の3原則を再度徹底する。
男性入所児童	2月6日	・男子児童同士のトラブルによる怪我	・児童同士の言動、行動の変化に注意をしつつ、職員の言葉遣いや行動についても児童のよき手本となる行動を心掛ける。
男性入所児童	2月16日	・公用車のスタック	・児童を乗車時はもとより、公用車を運転する際は最新の注意を払い安全運転を心掛ける。

(10) 施設の現状と課題

沼津市からの福祉型障害児入所施設の指定管理を受託して、3期目（1期は5年間）の第4年度にあたる。今年度は、3月1日で契約児2人、措置児39人、計41人（男児22名、女児19人）3月から伊豆の国男児が短期入所から契約入所となっている。3月末まで男児5人女児4人がGH移行就職した児童が5人、GH移行就労移行事業所が1人、成人施設2人、在宅1人（成人入所施設が決定していたが施設側から断られてしまった）の進路選択となった。次年度4月より沼特高等部に入学する児童が3月末から磐田学園からの措置変更入所となっている。

入所児童の多くは、知的な遅れだけでなく、愛着障害、発達障害等を併せ持ち、学園の生活や学校で問題行動が顕在化しており、学校でも対応を困難なケースも多く共同で研修に参加をさせて頂くことで共通理解を深めている。障害特性を理解し、児童に則した支援計画を策定、安心安全を第一としながらも、児童に寄添う支援を心掛け、児相、学校及び関係機関と密接に連携を取りながら支援を進めているが、児童からの虚偽と思われる言動から大人を振り回すような行動を見せる児童もいるため慎重な対応が今後も求められる。

新型コロナウイルスへの感染による施設での集団感染も見られたが、拡大感染にはならず終息することが出来たことは、日々の手洗い、消毒と施設内換気の徹底に努めた結果と思われる為、今後も感染対策の徹底を継続していく。

施設活動では感染症対策を十分に取しながら、外出活動を行った。また、学校から貸与されたパソコンやゲーム機等を使用するための児童用Wi-Fi設備を用意するなどして、感染症が蔓延する中、児童のストレスを低減し安全な生活や活動を工夫している。買い物、行事も感染対策を考慮して進めてきた。年度の後半は学校行事も感染に配慮しつつ実施となり児童の喜ぶ姿が見られた。

施設内の個室化で3つの個室が増設。個室で他児との接触が無くなりトラブルは軽減するが、対人関係の未熟さを抱える児童に対しては、他児、職員との関係作りも同時に行う事でより良い人間関係の構築をどのように支援していくかが今後の課題といえる。

あした学園児童が軽度の児童が増えたことで、男児同士の性逸脱行為が見られようになっており、性被害を受けた児童が、性加害をしてしまうケースが多く職員の手薄な時間帯や、目の届きにくい場所を狙って行為に及ぶことが多い為、環境の整備と正しい性教育を関係機関と連携を取りながら進めていくことが急務である。

児童の多様化、障害特性の複雑化も顕著であるため、職員の支援スキルの向上及び、チーム支援の充実、強化が大きな課題となっている。

児相からの一時保護依頼、在宅からの見守り、短期入所の問い合わせが多くあったが、コロナ感染症の状況を鑑みての受け入れとなっている。次年度以降について、大幅な変化は難しさがあるが地域ニーズへの対応が今後の課題と言える。

6.いずみ事業報告

(1)利用状況

①自立支援給付関係

生活介護	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
開所日数	20	19	22	20	17	20	20	20	21	19	19	22
平均利用者数	33.5	32.7	32.8	32.3	32.0	31.7	31.3	30.8	29.8	28.9	30.6	30.0

*4月時点 定員: 40人 契約者数: 35人→34人(6月)→33人(11月)
→32人(4月)

②地域生活支援事業

沼津市地域活動支援事業	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
総利用者数	4	1	5	13	6	9	2	3	1	1	2	0

③その他の事業

該当なし

(2)主な行事、研修等

①施設行事

4月5日～6日	お花見(各活動グループごと)
6月24日	グループ内でのお楽しみ行事(ピクニック、アイスクリーム&ドライブ)
7月	グループ内でのお楽しみ行事:かき氷(施設内)
7月	グループ内でのお楽しみ行事:七夕創作お楽しみ会(施設内)
9月22日	納涼祭(施設内)
10月～12月	各グループ 外出レクリエーション
10月28日	各グループ ハロウィン行事
12月	障害者週間啓発活動(ポスター掲示、地域清掃)
12月24日	クリスマス会
1月17日	新年の集い
1月	各グループ初詣
2月3日	節分行事

②外部大会、会合等

4月28日	静岡県知的障害者福祉協会 令和3年度 第1回会員総会(web)
5月27日	静岡県知的障害者福祉協会 令和3年度 施設長・主任者合同会議(web)
6月9日	静岡県知的障害者福祉協会大会(web)
6月16日	沼津市福祉施設連絡協議会施設長会議(ヤングケアラー研修含む)(web)
8月1日	全国知的障害者施設長会議(web)
8月26日	全国グループホーム等研修会(web)
7月12日	自立支援協議会日中活動支援部会
11月29日	静岡県知的障害者福祉協会 日中活動支援部会研究集会(web)
12月13日	自立支援協議会日中活動支援部会
12月～1月	静岡県集団指導(web)
1月24日	静岡県知的障害者福祉協会 施設長等研修会(グランシップ)
2月24日	東部成人福祉施設長連絡会Web

③研修会、講演会(法人内外)

4月9日	事業所内研修
6月15日	虐待防止研修(Web)
7月2日	法人全体研修
7月～8月	相談支援従事者初任者研修(web)

9月	静岡県 強度行動障害支援者養成研修 基礎2人・実践1人(web)
10月14・15日	サービス管理責任者等基礎研修(web)
11月14日	静岡県知的障害者福祉協会 権利擁護啓発研修(Web)
11月24日	沼津市地区社会福祉協議会連絡会議 先進地区視察研修(web)
1月20日	安全運転管理者講習(沼津)
2月16・17日	静岡県 虐待防止研修(管理者、リーダー)(沼津)
2月25日	法人全体研修
2月28日	福祉施設職員研修交流会web
3月7日	沼津市 自立支援協議会日中支援部会(web)

④その他

4月7日	ヤクルト寄付
5月10日	いずみ保護者総会
9月20日・10月12日	沼津市教職員初任者研修(3人)
3月16日	いずみ保護者会

(3)安全対策

4月・7月・10月・1月	厨房エレベーター点検(サイタ工業(株)・4回/年)
4月・10月	消防用設備等点検
6月1日	防災無線点検
11月7日	防災無線交換工事
*定期的な内容	避難訓練:毎月、施設内安全点検:毎月

(4)保健衛生

4月	貯水槽の清掃(東海プラント)
4月	汚水処理施設(浄化槽)点検(東洋技研)
6月	全室ワックスがけ
7月	害虫駆除(帝装化成)
12月1日	インフルエンザ予防接種
2月10日	新型コロナワクチン接種(5回目)
3月30日	三島共立病院嘱託医来所
定期的な内容	細菌検査:毎月

(5)監査等

	該当なし
--	------

(6)工事・備品関係(10万円以上固定資産物品の購入・工事・修繕)

なし		
6月6日	コピー機買い替え	370,000
6月26日	キャラバンリフト車エアコン修理	168,520
12月3日	1階トイレ・廊下・手摺取付工事	280,500
2月20日	車いす対応軽自動車(エブリイ)購入	1,897,150
合 計		2,716,170 円

(7)作業収入の実績

アルミ缶・自主製品・紙納品など(4月～3月末)	206,954 円
合 計	206,954 円

(8)ボランティア・実習生・見学者等
・ボランティア

	該当なし
--	------

・見学

7月19日	利用者希望者(こげらの紹介)
7月26日	沼津特別支援学校高等部3年生の保護者
1月25日	伊豆の国市特別支援学校高等部3年生及び保護者、進路担当教諭
2月15日	沼津特別支援学校高等部2年生及び保護者
3月23日	伊豆の国市特別支援学校高等部1年生及び保護者

・実習生 施設実習

	該当なし
--	------

・特別支援学校実習

2月21・22日	伊豆の国市特別支援学校高等部3年生施設実習
----------	-----------------------

・小学生福祉体験

	該当なし
--	------

・研修

	該当なし
--	------

(9) 事故報告

対象者	月日	事故の内容	再発防止策
利用者	4月7日	帰りの送迎の際、助手席で待機中の利用者の腕を、後部座席に乗り込もうとした利用者が助手席ドアを開け手を掴み、左手甲に傷が2箇所できてしまった。(他害のある利用者)	当日誘導職員が添乗職員と協力し、他利用者と接触しないように更に気をつける。
利用者	5月17日	利用者が職員の肩に掴まり歩行(できるだけ自力歩行)していたが、掴まっていた左手が外れ後部転倒し、後頭部を椅子にぶつけてしまう。	脚力や左手の力の低下を感じており、歩行介助方法を見直し(力低下分の補助)、急を要する場合や安全が心配される場合は、車椅子での移動を行なう。
利用者	6月1日	自力で歩行できる利用者であるが、散歩時に足どりが不安定になり、前に転倒する。	ストレスが蓄積すると足どりが不安定になりやすい。今回は気温が高かったこと歩く距離が長ったことが考えられる。更に休憩を挟む等、暑さ対策を行なう。また少しの段差でも転倒がしやすいので、道路状況も配慮し介助する。
利用者	10月27日	外出時車内において隣の利用者 に肩を噛まれる。不安定時には他害行為があり注意していたが、今回はその様子はなかった。	施設にて処置を行ない、ご家族にお詫びをする。車内の座席について、常時他利用者と距離が近くなるようにする。
利用者	2月13日	本人の食事終了の確認として、頭部に食器を当てるこだわりがある。東部保護のためヘッドギアをしていたが、ヘッドギアの上からでは納得がいかず、隙間から頭部に食器を当て、頭皮が裂け、縫合した。	頭部保護を別方法(ヘルメット着用)に変更するとともに、他の食事終了の確認の仕方を検討する。

利用者	3月17日	キャラバンから下車する際、ステップが出ていないことに職員が気づかず、そのまま降りてしまい、右膝をつき、かすり傷ができる。	通常自動でステップがでるが、何らかの理由で自動ステップボタンがオフになることもあるので運転者、添乗員はステップが出ているのを確認し、下車をしていただく。
利用者	3月20日	シャワー浴後、脱衣所でシャワーチェア(車椅子タイプ)上で拭き取りを行っていたが、ちょうど太腿の裏によごれが残っていたため、足を手とタオルが入るくらい持ち上げ、拭こうとした。その際、そのままゆっくりシャワーチェアごと後ろに倒れてしまった。後頭部を打ったり、外傷はなかった。	シャワーチェアは転倒防止がついておらず、車輪も小さく、背もたれへの少しの力でも転倒しやすい。今後は必ずシャワーチェアの背中側に壁面に接触させ、前輪のストッパーをかけ、転倒しない状況にて介助を行なう。またシャワーチェア自体の転倒防止を並行して検討する。

(10) 施設の現状と課題

①行動障害の強い方、危険回避が難しい方、軽度、重度の方が混在する中での、安心安全な環境の提供に課題がある。(継続中)

- ・利用者32人の程度区分は4～6で平均5.3
- ・強度行動障害の方が13人
- ・視覚障害、歩行介助等必要者 9人
- ・強度行動障害ではないが他害の多い方、危険回避が難しい方 数人
- ・高校卒業後の進路で、強度行動障害のある方の問い合わせが増えている。(新規)

→身体障害の方に、廊下・トイレの手すり工事及び車いす対応車両の1台追加を行なった。今後機能低下を抑えるために、個別活動(リハビリ等)を増やして行く体制と場所作りの検討を進める。

→自閉症の方及びコミュニケーションが難しい方への構造化のレベルを上げて行く。

②利用者自身及び保護者の高齢化、家族の変化など、生活部分での支援が必要なケースが増えている。(継続中)

1事業所単独でのカバーは難しく、一般相談・計画相談の必要な方が多いが、まだ20の方がセルフプランとなっている。

③他業種からの転入等 比較的福祉や障害者支援の経験が浅い人が多く、知識と経験を積む(キャリアプラン)方法を検討して行く。(継続中)

④18年が経過し、劣化してきている個所が増えてきている。床のワックスがけ等保全を細目にする事で、大幅修繕を遅らせることや削減を検討して行く。(新規)

7.ビーンズ事業報告

(1)利用状況

①自立支援給付関係

生活介護	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
開所日数	20	19	22	20	18	21	20	20	20	19	19	22
平均利用者数	19.1	18.7	19.1	19.6	19.0	19.5	19.1	19.8	18.9	18.6	19.5	19.1

*3月時点 定員: 20 人 契約者数: 23人

②地域生活支援事業

沼津市地域活動支援事業	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
総利用者数	22	27	24	26	32	40	44	40	36	37	33	50

(2)主な行事、研修等

①施設行事

6月22日	グループレク① (映画)
6月27日	グループレク②(バーベキュー①)
6月28日	グループレク③ (動物園①)
6月30日	グループレク④ (遊園地)
7月1日	グループレク⑤ (動物園②)
7月4日	グループレク⑥ (バーベキュー②)
7月6～7日	七夕イベント
7月6日	スイカ割①
7月8日	スイカ割②
9月23日	まめフェス
10月4日	秋のグループレク① (ビーンズ屋上でのバーベキュー①)
10月5日	秋のグループレク② (ビーンズ屋上でのバーベキュー②)
10月11日	秋のグループレク③ (ミルクランドでのバーベキュー①)
10月13日	秋のグループレク④ (ミルクランドでのバーベキュー②)
10月17日	秋のグループレク⑤ (ミルクランドでのバーベキュー③)
10月26日	秋のグループレク⑥ (ミルクランドでのバーベキュー④)
10月31日	ハロウィン
12月28日	イヤーエンドパーティー
1月17日	新年会
1月23日	外食レク①
1月26日	外食レク②
1月31日	外食レク③
2月1日	外食レク④
2月2日、3日	豆まき
2月6日	外食レク⑤
2月7日	外食レク⑥
3月3日	ひな祭り
3月31日	旅立ちの会

②外部大会、会合等

4月27日	沼津市福祉施設連絡協議会 第1回役員会議(サンウェルぬまづ)
4月28日	静岡県知的障害者福祉協会 第1回会員総会(ZOOM)
5月27日	静岡県知的障害者福祉協会 施設長・主任者合同会議(ZOOM)
6月16日	沼津市福祉施設連絡会 施設長等会議。職員研修会(サンウェルぬまづとZOOM)
6月29日	沼津市民生委員推薦委員会①(沼津市役所)
7月12日	沼津市ボランティア第1回運営協議会(サンウェルぬまづ)
7月12日	沼津市自立支援協議会 日中活動専門部会(サンウェルぬまづ)
7月13日	第1回 東部成人福祉施設長連絡会(ZOOM)
10月4日	沼津市自立支援協議会(沼津市水道庁)
10月19日	静岡県知的障害者福祉協会 保健・医療Gブック会議(ZOOM)
10月27日	沼津市福祉施設連絡協議会 第2回役員会議(ZOOM)
12月27日	静岡県知的障害者福祉協会 愛護ギャラリー協力員(グランシップ)

1月24日	静岡県知的障害者福祉協会 施設長等研修(グランシップ)
-------	-----------------------------

③研修会、講演会(法人内外)

5月25日	令和4年度 ファシリテーション講座(シズウェル)
6月15日	虐待防止研修 (ZOOM)
6月24日	介護技術講座 (シズウェル)
7月2日	法人全体研修(第1回)
7月5日	職員研修所講座【障がいのとらえ方講座】(男女共同参画センターあざれあ)
7月7日	褥瘡予防の基本 (シズウェル)
7月9日	基本講座「プラクティカル」初任者のための実技講習(C&Cきぼう)
8月6日	全国知的障害関係施設長等研修(WEB研修)
9月15日	職員研修「発達障害の理解」講座(WEB研修)
9月26・28日	強度行動障害支援者養成(基礎)研修(WEB研修)
11月14日	重度心身障害児者従事者養成研修 1回目 (WEB研修)
11月19日	静岡県サービス管理責任者等更新研修(WEB研修)
12月16日	重度心身障害児者従事者養成研修 2回目 (WEB研修)
1月17日	静岡県虐待防止・権利擁護研修(WEB研修)①
2月17日	静岡県虐待防止・権利擁護研修(WEB研修)②
2月28日	県知協 保健医療部会研究集会(ZOOM研修)
2月28日	沼津市社会福祉協議会 沼津市福祉施設職員研究交流会(ZOOM研修)
2月25日	法人全体研修(第2回)

④その他

・なし

(3)安全対策

毎月1回避難訓練実施

5月14日	配電盤内計器類の取替工事(関東電気保安協会)
5月19日	職員緊急連絡網夜間伝達訓練
6月9日	厨房機器点検
8月27日	自家用電気工作物の定期点検
9月2日	消防設備の点検
10月25日	沼津市防災無線デジタル式に交換
2月13日	鈴与ガス 警報機の交換

(4)保健衛生

8月9日	サンワフーズ業者による衛生講習
9月2日	建物内の害虫駆除
9月2日	コロナワクチン予防接種(4回目)
9月13日	健康診断(利用者)
11月25日	サンワフーズ業者による衛生講習
11月28日	インフルエンザ予防接種
12月8日	健康診断(利用者)
12月13日	コロナワクチン予防接種(5回目)
2月4日	浄化槽清掃
2月14日	サンワフーズ業者による衛生講習
3月17日	建物内の害虫駆除
定期的な内容	毎日検温実施、月初めに体重及び血圧測定、

(5)監査等

なし

(6)工事・備品関係(10万円以上固定資産物品の購入・工事・修繕)

4月25日	厨房内冷凍冷蔵庫交換	356,994円
5月14日	公用車日産セレナ1号車 車検	124,915円
5月21日	公用車日産セレナ2号車 車検	112,815円
5月14日	公用車日産セレナ3号車 車検	121,560円

5月29日	2階食堂一部 蛍光灯LEDに交換	297,000円
7月30日	2階活動室と男女トイレ蛍光灯LEDに交換	353,100円
2月4日	浄化槽清掃	118,800円
計		1,485,184円

(7) 作業収入の実績

アルミ缶つぶし・委託作業・自主製品・パイン・バザー等	17,999円
計	17,999円

(8) ボランティア・実習生・見学者等

・ボランティア
なし

・見学

7月13日	常葉大学実習生	2人
8月6日	在宅障害者本人と家族	2人
3月31日	グループホーム利用者本人と家族	3人

・実習生 施設実習

5月23日～6月4日	常葉大学 3年生 保育実習	1人
8月3日	日本大学 4年生 インターンシップ	1人
8月8日～8月31日	常葉大学3年生 保育実習	2人
11月8日	大学 3年生 インターンシップ	1人

・特別支援学校実習

なし

・研修

9月 7日	沼津市教職員初任者(3年次社会奉仕体験)研修	小学校教諭	2人
9月 20日	沼津市教職員初任者(3年次社会奉仕体験)研修	中学校教諭	2人
10月 5日	沼津市教職員初任者(3年次社会奉仕体験)研修	小学校教諭	2人
10月 13日	沼津市教職員初任者(3年次社会奉仕体験)研修	中学校教諭	2人

(9) 事故報告

対象者	月日	事故の内容	再発防止策
利用者	5月26日	情緒不安定時に、椅子の座面に右脚大腿部があたり内出血	情緒不安定時には職員が注意をして、座り方に配慮する
利用者	6月8日	公園到着時、衣服を脱いで地面に寝転がり、かすり傷。	衣服を脱ぎだしたら、複数の職員で対応する。
利用者	7月25日	就寝薬の渡し忘れ	配薬ボックスを2人の職員でダブルチェックする。

(10) 施設の現状と課題

・開設から20年目となり修繕を要するところが毎年ある。特に外壁は塗装が劣化し粉を吹いている状況にあるので、再塗装をする必要がある。

・コロナ感染症予防の為、行事がなかなか出来ない現状ではあるが、工夫して外出の行事を実施した。

・利用者様が過ごされる家庭のご両親などの高齢化と病気で在宅で今まで通り通所することが困難となる。

・入所施設等を検討している家族が少しずつ増え、グループホームに入居した方もいる。昼間は今まで通りにビーンズに通っている。

・コロナ禍もあり、ショートステイの受け入れ先がなかなか無くて厳しくなっている。

・送迎車両として使用している車両の老朽化が現れ始めている。次年度以降車両を入れ替えていきたい。

・現在使用している1階と2階を結ぶ調理用のエレベーターが経年し部品の在庫がなく故障をしたら大掛かりな工事となる見込み。

・老朽化により数箇所漏れがあったが、修繕を実施し改善されている。

8.エンゼルらんぷ事業報告

(1)利用状況

①自立支援給付関係 単位:開所日数 日/月、平均利用者数 人/日

就労継続B	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
開所日数	22	18	22	20	20	21	21	22	21	18	19	22
平均利用者数	9.1	8.9	9.1	8.8	8.6	8.5	9.2	9.1	8.9	7.5	9.3	9.5

*R4.3月時点 定員: 10人 契約者数: 10人

生活介護	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
開所日数	22	18	22	20	20	21	21	22	21	18	18	22
平均利用者数	11.0	11.2	11.0	10.7	10.0	11.0	11.0	10.8	11.0	6.7	10.7	11.5

*R4.3月時点 定員: 10人 契約者数: 12人

②地域生活支援事業

該当なし

③その他の事業

該当なし

(2)主な行事、研修等

①施設行事

6月5日	のぞみ小まつり出店・販売
10月29日	社会見学(富士山世界遺産センター)
12月29日	イヤーエンド会(施設内にて)
1月7日	新成人のお祝い・新年会
3月31日	旅たちの会(異動職員のお知らせ)

②外部大会、会合等

4月28日	静岡県知的障害者福祉協会 第1回会員総会(ZOOM)
5月12日	生産・就労支援部会 研修の打合せ①(ワークスうしぶせ)
5月24日	生産・就労支援部会 研修の打合せ②(ワークスうしぶせ)
5月27日	静岡県知的障害者福祉協会 施設長・主任者合同会議(ZOOM)
6月9日	第56回静岡県知的障害者福祉協会大会(ZOOM)
6月16日	沼津市福祉施設連絡会 施設長会議(ZOOM)
5月12日	生産・就労支援部会 研修の打合せ③(ワークスうしぶせ)
7月13日	東部成人福祉施設長連絡会(ZOOM)
7月14日	全国知的障害者関係施設長当会議(ZOOM)
7月22日	生産・就労支援部会 研修の打合せ④(ワークスうしぶせ)
8月24日	生産・就労支援部会 研修の打合せ⑤(ワークスうしぶせ)
10月15日	生産・就労支援部会 研修の打合せ⑥(ワークスうしぶせ)
2月24日	静岡県知的障害者福祉協会 施設長等研修(グランシップ)
3月14日	静岡県知的障害者福祉協会 会員総会(静岡市シズウェル)

③研修会、講演会(法人内外)

6月15日	一般社団法人 静岡県社会就労センター 虐待防止研修(ZOOM)
7月29日	R4年度 第1回精神保健福祉業務関連職員研修会(ZOOM)
11月10日	生産・就労支援部会 研修会zoom (ワークスうしぶせ)
11月29日	令和4年度 福祉サービス苦情解決研修会(沼津市商工会議所4階)
1月24日	令和4年度 施設長等研修会 草薙 グランシップ
2月4日	令和4年度 第2回東部成人福祉施設長連絡会 (ZOOM)
2月28日	令和4年度 福祉施設職員研修交流会 (ZOOM)
3月14日	食品衛生管理者講習(東部総合庁舎内)

④その他

5月11日	エンゼルらんぷ保護者会役員会
2月6日	エンゼルらんぷ保護者会役員会

(3)安全対策

定期的な点検等	毎月避難訓練実施(地震・火災など)
4月2日・10月7日	広伸防災消防設備点検
10月11日	広伸防災消防設備点検

(4)保健衛生

6月28日	浄化槽清掃
11月29日	インフルエンザ予防接種
12月4日	健康診断(利用者・職員) C&Cにて
12月13日	コロナウィルス ワクチン接種 事業所内にて

(5)監査等

なし

(6)工事・備品関係(10万円以上固定資産物品の購入・工事・修繕)

なし	円
----	---

(7)作業収入の実績

受託作業	2,622,841 円
パン製造販売	1,099,242 円
喫茶店・引出物・バザー等	357,217 円
自主製品販売	27,214 円
クッキー製造販売	0 円
合 計	4,106,514 円

(8)ボランティア・実習生・見学者等

・特別支援学校実習

9月10日	沼津特別支援学校 高等部2年生 実習1人
-------	----------------------

・見学

5月18日	一般女性+サポートセンターひまわり	2人
5月19日	沼津特別支援学校 高等部2年生+サポートセンターこげら	1人
5月26日	沼津特別支援学校 高等部2年生+サポートセンターこげら	2人
10月5日	沼津特別支援学校 高等部2年生(本人と母親)	2人

・実習生

11月20日～12月6日	神奈川県横浜市 フェリア短期大学(2年生)
--------------	-----------------------

(9)事故報告(利用者に関わる事故)

なし

(10)現状と課題

<p>・開所より12年が経過し、修繕を要する箇所が徐々に増えてきている。</p> <p>・新型コロナウイルス禍ではあるが、受託作業(特にお土産製品)が増えているが、イベントの中止などで自主製品の販売かなり減少しており、引き続き就労継続支援B型事業の目標工賃に向けて自主製品(パン、お菓子等)の宣伝を継続中。</p> <p>・生活面での支援が必要な方が増えている現状から、今後は日土的な作業参加が困難な利用者の働く力を見極め、本人に合う仕事内容の開拓、サポートする道具の開発などが求められている。</p> <p>・保護者の高齢化と利用者様の高齢化が進み、7人が法人内のグループホーム利用となり、他1名は他のグループホーム利用となっている。</p>
--

9.ミルキーウェイ事業報告

(1)利用状況

①自立支援給付関係

生活介護	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
開所日数	20	19	22	20	20	20	20	20	17	19	19	22
平均利用者数	20.30	20.74	20.14	20.10	18.65	18.65	19.65	19.95	17.18	18.26	20.00	20.18

*4月時点 定員：20人 契約者数：41人

児童発達支援	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
開所日数	20	19	22	20	20	20	20	20	17	19	19	22
平均利用者数	0.75	1.00	0.77	0.55	0.90	0.45	0.35	0.60	0.59	0.95	0.95	1.59

*4月時点 定員：5人(児発・放デイ併せて) 契約者数：2人

放課後等デイサービス	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
開所日数	20	19	22	20	20	20	20	20	17	19	19	22
平均利用者数	0.70	0.79	0.86	1.80	1.80	1.10	0.70	0.90	1.18	0.63	0.95	1.05

*4月時点 定員：5人(児発・放デイ併せて) 契約者数：18人

②地域生活支援事業

・見守り支援・日中一時支援

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
総利用者数	48	62	71	46	54	50	54	50	30	45	48	54

③その他の事業

・ライフサポート事業(宿泊)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
総利用者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(2)主な行事、研修等

①施設行事

8月22日～26日	夕涼み会
10月20日～11月24日	グループレク(三島スカイウォーク)
12月8日	障害者週間(地域清掃)
1月4日～10日	新年ウィーク(新年にちなんだ活動)
1月11日	新成人を祝う会

②外部大会、会合等

4月27日	県知協・第一回運営検討委員会(web)
4月28日	日知協・第一回日中活動支援部会(web)
4月28日	県知協・第一回会員総会(web)
5月16日	県知協・第一回理事会(web)
5月27日	県知協・施設長主任者合同会議(web)
5月30日	医療的ケア児等支援センター連絡会(C&C)
6月9日	県知協・障害者福祉協会大会(web)
6月16日	沼津市福祉施設連絡協議会 施設長会議(web)
7月20日	静知協権利擁護専門委員会(web)
8月1日	全国日中活動支援部会(web)
10月4日	東海地区施設長研修(三重)
10月4日	沼津市自立支援協議会日中活動専門部会(市役所)
10月15日	在宅重心児者多職種連携研修(web)
12月9日	静知協理事会(web)
12月13日	沼津市自立支援協議会療育教育専門部会(市役所)

12月13日	沼津市自立支援協議会日中活動専門部会(市役所)
1月12日	相談支援全国連絡会(名古屋)
1月17日	全県重心ネットワーク(静岡)
2月10日	東海地区会(web)
2月22日	静岡協理事会(静岡)
2月28日	全国部会代表者会議(東京)
3月14日	静岡協第二回会員総会(静岡)
3月23日	全国日中活動支援部会(web)

③研修会、講演会(法人内外)

6月13日	医療・看護講座①(静岡)
6月16日	県給食協会沼津伊豆支部 給食施設衛生栄養管理講習会(web)
7月5日	障がいの捉え方講座(静岡)
7月11日	医療・看護講座②(静岡)
8月2日	医ケアコーディネーターフォローアップ研修(web)
8月6日	重心対応看護従事者養成研修(静岡)
9月1日	重心対応看護従事者養成研修・施設実習(富士)
9月29日・30日	共生社会フォーラムin静岡(静岡)
11月14日	静岡協権利擁護啓発講座(静岡)
11月14日	重心児者対応支援従事者研修(web)
11月29日	静岡協日中活動支援部会研究集会(web)
12月16日	重心児者対応支援従事者研修(web)
1月20日	安全運転管理者講習(沼津)
1月24日	静岡協施設長研修(静岡)
2月28日	保健医療部会研究集会(web)

④その他

--	--

(3)安全対策

隔月第一週目に実施	施設内設備点検
毎月第一週目に実施	車椅子・座位保持椅子点検

(4)保健衛生

4月26日	嘱託医往診(つばさ静岡)
5月18日～5月31日	利用者様健康診断(2人/日・聖隷沼津健診センターへ)
7月26日	嘱託医往診(つばさ静岡)
10月25日	嘱託医往診(つばさ静岡)
1月24日	嘱託医往診(つばさ静岡)
毎月実施	利用者様体重測定
	厨房職員細菌検査

(5)監査等

	該当なし

(6) 工事・備品関係(10万円以上固定資産物品の購入・工事・修繕)

パルスオキシメーター		121,000円
外倉庫		276,760円
公用車		948,640円
合	計	1,346,400円

(7) 作業収入の実績 該当なし

		円
合	計	円

(8) ボランティア・実習生・見学者等
・ボランティア

--	--

・見学

8月23日	東部特別支援学校新任教員施設見学
9月28日	東部特別支援学校高等部1年生施設見学(1名)
10月6日	東部特別支援学校高等部1年生施設見学(2名)
10月7日	東部特別支援学校高等部1年生施設見学(2名)
10月12日	東部特別支援学校高等部2年生施設見学(2名)
10月13日	東部特別支援学校高等部1年生施設見学(2名)

・実習生 施設実習

8月18日～8月31日	保育実習(小田原短期大学2名)
9月7日	沼津市教職員3年次研修・社会奉仕体験(小学校教員2名)
10月4日	沼津市教職員3年次研修・社会奉仕体験(小学校教員2名)

・特別支援学校実習 該当なし

--	--

・小学生福祉体験 該当なし

--	--

・研修 該当なし

--	--

(9) 事故報告

対象者	月日	事故の内容	再発防止策
職員	6月15日	対向車を避ける為に、ハンドルを左に切った所、電柱にドアミラーが接触。ドアミラーの鏡のみ破損。	道路上に「はみ出した障害物」がある場合は、まず対向車を先行させる。幅員の狭い道は極力避ける。

(10)施設の現状と課題

- ・10月および12月に、利用者と職員が新型コロナウイルスに罹患し、10月は医ケアを必要とする方に二日間お休みを取っていただき、12月は三日間施設を閉所しました。新型コロナウイルスに限らず、感染症に罹患している可能性がある場合の対応を改めて確認し、感染防止・蔓延防止に努めます。
- ・利用者様の身体的特徴の変化や、症状の重度化から、個々のケアに要する時間が増えています。それに加え、支援者数よりも利用者数が上回っている事から、必然的に利用者様がケアを待つ時間も増えています。利用者様がケアを待つ時間が少しでも減る様に、支援者間の連携強化が求められています。
- ・「小さい擦り傷」「発赤」などを、更衣や入浴、排泄確認時のボディーチェックから発見する場合があります。不随意運動から受傷する場合や身体介助時に受傷する場合など、原因は様々ですが、受傷時期が不明なものもあります。一般的に、重症心身障害児者は症状や痛みに対する不顕性が見受けられる場合があるので、支援者はそれを十分に理解した上で、日中活動の参加や生活支援を行なっていく必要があります。また、臥床時・座位保持椅子乗車時を問わず、利用者様が安全に過ごせるように環境を整えて行きます。
- ・体調不良や呼吸状態の不安定さから、入院をされた利用者様が数名います。日々の健康状態の確認や様子の変化を見逃さないようにしていき、また、ご家庭との情報共有も深めていきます。

10.こころみファーム事業報告

(1)利用状況

①自立支援給付関係 単位:開所日数 日/月、平均利用者数 人/日

就労継続B	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
開所日数	21	19	22	20	22	21	19	20	20	19	19	22
平均利用者数	19.7	19.9	19.4	19.5	18	17.6	20.4	18.7	20.8	19.6	21.1	20.7

*9月末時点 定員: 20人 契約者数 24人

②地域生活支援事業

該当なし

③その他の事業

該当なし

(2)主な行事、研修等

①施設行事等

4月1日	任命式
8月11日	夏のレク
12月28日	利用者忘年会
3月28日	初春のグループレク

②外部大会、会合等

4月28日	静岡県知的障害者福祉協会第1回総会
5月27日	静岡県知的障害者福祉協会施設長主任者合同会議
6月9日	静岡県知的障害者福祉協会福祉大会
7月14日	日本知的障害者福祉協会全国障害関係施設長等会議
11月10日	静岡県知的障害者福祉協会・生産活動・就労支援部会研究集会
1月24日	静岡県知的障害者福祉協会施設長等会議

③研修会、講演会(法人内外)

6月15日	虐待防止研修
7月2日	法人研修
7月29日	精神保健福祉業務関連職員研修会
10月13日	農業フェア視察
2月25日	法人研修

④その他

毎月末	サポーターズカレッジ受講
-----	--------------

(3)安全対策

6月6日	消防設備点検
6月10日	浄化槽点検
9月6日	総合防災訓練
9月8日	浄化槽点検
11月1日	施設防災訓練
12月5日	消防設備点検
12月7日	浄化槽点検、法定検査
3月8日	浄化槽点検
毎月第2月曜日	防災訓練・避難訓練

(4)保健衛生

8月13日	コロナワクチン接種
12月13日	コロナワクチン接種
11月21~25日	インフルエンザ接種
12月8日	健康診断

(5)監査等

5月17日	監事監査
11月16日	〃

(6)工事・備品関係(10万円以上固定資産物品の購入・工事・修繕)

土耕ハウス 灌水チューブ修繕	528,000 円
水耕ハウス ビニール張替	199,000 円
合 計	727,000 円

(7)作業収入の実績

野菜売上(令和4年4月~令和5年3月)税抜	8,472,186 円
	円
合 計	8,472,186 円

(8)ボランティア・実習生・見学者等

・ボランティア

なし	
----	--

・見学・説明

4月5日	環境サービス(株)水耕見学
4月15日	(福)明光会訪問
4月22日	サポートセンターなかせ利用希望者見学
6月24日	カノアハウス利用希望者見学
7月7日	カノアハウス利用希望者見学
7月21日	サポートセンターなかせ利用希望者見学
7月22日	サポートセンターこげら利用希望者見学
8月3日	サポートセンターこげら利用希望者見学
9月28日	JA富士伊豆見学
10月14日	サポートセンターひまわり利用希望者見学
10月17日	サポートセンターなかせ利用希望者見学
10月18日	JA富士伊豆取材
11月21日	サポートセンターなかせ利用希望者見学
3月9日	サポートセンターなかせ利用希望者見学

・実習生 施設実習

8月30・31日	社会福祉士実習
9月7日	沼津市教職員3年次研修
9月20日	〃
10月4日	〃
10月6日	社会福祉士実習

・特別支援学校実習

なし	
----	--

(9) 事故報告(利用者に関わる事故)

対象者	月日	事故の内容	再発防止策
K. M 管理者清水	6月28日	千本小学校へ野菜の配達で訪れた際、助手席ドアが風に煽られ隣に停まっていた車に接触、塗装が1×5ミリ程度削れる。 その場で学校に報告、修理となった。	駐車場が狭い場合は安全第一として、ドアがあたらない場所に停車することを徹底する。

(10) 施設の現状と課題

- ・開所してから丸8年が経過した。登録されている利用者は23名。以前は男女比が同じであったが、現在は男性が1.5倍となっている。
- ・沼津特別支援学校からダイレクトでの利用はないが、相談支援センターとの連携により、今年度は安定した利用者人数の確保ができています。
- ・活動は農業に関する内容となっており、主とした栽培種目は水耕レタスと養液土耕によるトマト、路地でのさといも栽培。
- ・昨年度からマックスバリュウでの販売を行っており売り上げが堅調であることもあり、今年度は1,000万円の収益を目標としていたが夏から秋にかけての不作で前年割れとなってしまった。
- ・温暖化による影響で、開所数年は夏場もレタスやトマトの栽培ができていたが、近年は夏場の高温で生育しない状況が出てきている。
- ・同じく高温により、夏場の作業では利用者への負担が大きく、熱中症や脱水症状に陥りやすいため、安全配慮が必要となってきた。
- ・コロナの影響は軽微だが、円安やウクライナ情勢により肥料の高騰が目立ってきており、対応に苦慮し始めている。毎年ボイラー用の灯油代は高騰するが、今年は現時点で30%上昇しており、厳しい状況になると思われる。そのためレタスは値上げを、トマトは量の調整を検討。
- ・たけのこの提供や工作放棄地の提供など、近隣の地域の方々との交流が少しずつ増えてきている。
- ・事業所建物に数か所ヒビが入っており、今後の対策について協議していく必要がある。
- ・予定以上に利用者が増えたことから車両を購入し充足。
- ・防災訓練から避難経路上のガラスの飛散防止などの対応ができていないなど課題が挙げられており、その対応を始めている。
- ・就労の希望者が増えてきたことから、次年度は就職までの支援を行うこととなるが、裏腹に利用者の減少を招くため、運営が厳しくなることが予想される。

11.伊豆の国市児童発達支援センター事業報告

(1)利用状況

①自立支援給付関係 単位:開所日数 日/月、平均利用者数 人/日

児童発達	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
開所日数	19	19	22	20	20	21	21	20	22	18	19	21
平均利用者数	15.3	14.4	16.8	17	14.4	17.2	18.6	17.8	16.8	16.4	18.3	17.4
延べ人数	290	273	369	340	288	361	391	356	369	295	348	366

*4月時点 定員 24 契約者数: 24

保育所等訪問	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
訪問日数	0	1	4	4	1	3	3	3	2	3	2	0
平均利用者数	0	1	1	1, 3	1	1	1	1	1	1	1	0
延べ人数	0	1	4	4	1	3	3	3.0	2	3	2	0

*4月時点 定員: 0 人 契約者数 4

②地域生活支援事業 単位:総利用者数 人/月

日中一時支援	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
実人数	3	12	4	6	5	14	6	4	6	4	10	15

親子療育教室	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
実人数	0	3	3	3	0	4	4	4	3	5	5	5

③巡回相談支援事業

4月・6回 5月・3回 6月・5回

*月1回 市役所にて巡回相談調整会議に出席

一般巡回・検査前巡回4月・2回 検査・2回 結果返し・2回 計6回
 一般巡回・検査前巡回5月・3回 検査・回 結果返し・回 計3回
 一般巡回・検査前巡回6月・3回 検査・1回 結果返し・1回 計5

7月・13回 8月・14回 9月・17回

一般巡回・検査前巡回7月・5回 検査・5回 結果返し・3回 計13回
 一般巡回・検査前巡回8月・3回 検査・4回 結果返し・5回 勉強会2回 計14回
 一般巡回・検査前巡回9月・8回 検査・4回 結果返し・5回 計17回

10月・16回 11月・17回 12月・13回

一般巡回・検査前巡回10月・8回 検査・4回 結果返し・4回 計16回
 一般巡回・検査前巡回11月・7回 検査・5回 結果返し・5回 計17回
 一般巡回・検査前巡回12月・5回 検査・4回 結果返し・4回 計13回

1月・13回 2月・17回 3月・20回

一般巡回・検査前巡回 1月・4回 検査・6回 結果返し・3回 計13回
 一般巡回・検査前巡回 2月・6回 検査・5回 結果返し・6回 計1
 一般巡回・検査前巡回 3月・6回 検査・6回 結果返し・8回 計20回

総計 154回

④その他の事業

該当なし

(2) 主な行事、研修等

① 施設行事等

4月4日	入園式
5月14日	親子遠足(虹の郷) 豪雨の後で中止
6月	保護者参観 各クラス1週ごと交代
9月24日	きららかふれあいフェスティバル 2部制で実施
9月28日	引き渡し訓練実施
10月15日	運動会(クラスごとに実施)
10月26日	施設防災訓練実施(県へ報告)
11月	保護者参観 各クラス1週ごと交代
12月17日	クリスマス会(2部制で実施)
3月1日～3日	クラスごとの外出 ミニ遠足

② 外部大会、会合等

4月18日	市教育委員会コーディネーター説明会
4月24日	葦山多田地区河ざらい作業参加
5月19日	要保護支援代表者会議
6月6日	圏域SV等研修連絡会
6月9日	市内就学支援委員会
6月16日	県自立支援協議会 児童専門コース研修検討会
6月14日	圏域相談部会 圏域推進部会
6月25日	伊豆の国市社会福祉大会 福祉のお仕事相談会に参加
7月7日	多職種検討委員会
7月19日	市自立支援協議会運営委員会
8月2日	医療的ケアフォローアップ研修
8月2日	全国知的障害関係施設長等会議 オンデマンド参加
8月4日	駿東田方圏域歯科会議
9月2日	市自立支援協議会運営部会
9月15日	第2回市内就学支援委員会
9月27日	県自立支援協議会 児童専門コース研修検討会
9月29日	市内自立支援協議会全体会
10月15日	多職種連携研修
11月12日	賀茂地区多職種連携研修
11月25日	市内社会福祉法人連絡会
12月7日	東部児童福祉施設長会議 プラザ ヴェルテ
12月11日	市内自立支援協議会一般報告会
1月17日	全県重心ネットワーク、重心連絡会
1月18日	市通級支援委員会
1月20日	第3回市内就学支援委員会
1月23日	気になる子ども支援会議 大仁庁舎
1月24日	令和4年度施設長等研修会 グランシップ
1月30日	圏域地域移行研修会 東部総合庁舎
2月27日	市内社会福祉法人連絡会
2月25日	県重症心身障がい児者研修 WEB
3月14日	東部児童福祉施設長会議 リバーサイドホテル
3月24日	自立支援協議会第2回全体会

③ 研修会、講演会(法人内外)

6月10日	東部こどもの心勉強会 神経発達症とそれに類する困難さをもつ子供の支援 杉山 修氏
6月18日	虐待防止・権利擁護研修 内部研修
7月2日	法人研修「親なき後」問題を考える 福祉信託党の活用方法
7月2日	発達心理学「愛着とは何か。親子関係の心理学」 サボカレ研修
7月8日	東部こどもの心勉強会 子どもを育てるネットワーク 香野 毅氏

8月8日	三島市発達障がい療育支援講座「育児が楽になる親子相互交流療法PCITから学ぶ子育て」
9月16日	東部こどもの心勉強会 子どものメンタル面への支援 淵上佐智子氏
10月14日	東部こどもの心勉強会 子どもたちへの具体的な支援の方法 松村 晴実氏
11月11日	東部こどもの心勉強会 幼児期から学齢期の子ども達の支援 赤塚めぐみ氏
11月19日	野澤和弘氏 講演 「あの夜君が泣いたわけ～自閉症の子どもと生きて」 YouTube配信
11月14日	県知協 権利擁護啓発講座参加
12月10日	学校保健研修会 発達障がい児童生徒の増加と関連する課題について WEB参加
1月21日	県児童発達支援・子どもフォーラム講演視聴「こども真ん中社会の支援に向けて」光真坊氏
2月4日	伊豆医療福祉研修会
2月10日	検知協児童発達支援部会研修 児発管研修 ZOOM
2月25日	法人研修「障がい児者の福祉の変遷、一人一人の環境と支援を考える。糸賀先生の教え」

④その他(連携)

4月28日	ことばの教室の先生を含め、保護者・相談員・児発管で支援会議(MS君)
5月17日	並行通園先の幼稚園を訪問。見学後、情報の共有を行う(MS君)
6月1日	家児相、障害福祉課、相談センター、相談員、児発管で支援会議(YR君) (他、午後療育児童や利用希望の児童の様子を参観させて頂いている)
7月1日・6日・7日	午後療育児童通園先との連携会議開催
8月23日	関係機関との支援会議開催(YR君)
9月29日	平行通園先の幼稚園、幼児教育課、なのはな、児発管で支援会議(MS君)
1月23日	気になるこども支援会議 大仁庁舎 市内6機関が参加
1月24日	1年生との交流会 長岡南小引率
3月27日	長岡南小 こ幼保連絡会 就学に向けての情報伝達

(3)安全対策

6月2日	三友水処理 害虫駆除
6月15日	三友水処理 浄化槽点検
6月24日	三友水処理 グリストラップ清
6月9日	AEDパット交換
6月23日	三友水処理 浄化槽清掃
6月22日	AEDバッテリー交換(4年使用可能との事であったが、ゼロとなり2年で交換)
8月9日、23日	電気設備安全点検 関東電気保安協会
8月8・9・10日	経年劣化した砂場日除けを撤去、新たなオーニングを設置
9月14日	伊豆防災 消防点検
9月20日	三友水処理 浄化槽点検
10月4日	三友水処理 グリストラップ清
12月13日	三友水処理 害虫駆除
12月19日	三友水処理 浄化槽点検
3月24日	伊豆防災 消防点検
3月24日	三友水処理 浄化槽点検

(4)保健衛生

6月8日	ホンザキ湘南(株) 厨房機器点検
9月12日	木戸紺屋本店(株) 給水タンクの点検
11月11日	厨房機器保守点検

(5)監査等

なし	
----	--

(6)工事・備品関係(10万円以上固定資産物品の購入・工事・修繕)

8月8.9.10	園庭砂場の日よけ設置工事 (株)エンチャー	710,984
1月10日	みかん組南の窓ガラスサッシの破損、交換	151,800
	合 計	

(7) 作業収入の実績

該当なし	円
------	---

(8) ボランティア・実習生・見学者等

・ボランティア

9月16日	手老先生活動ボランティア
12月16日	手老先生活動ボランティア
1月20日	手老先生活動ボランティア
2月24日	手老先生活動ボランティア

・見学

4月26日	男子大学生1名さららかの見学希望(本部職員同行)
4月27日	学校教育課 内田先生見学来所
5月2日	利用予定児保護者の見学(芹澤さん)
6月15日・20日・22日	求人募集に対して見学者4名…内1名をパート採用
7月13日	利用予定児保護者の見学(石田さん)
7月26日	並行通園先、しょうれんじこども園 蛭間先生来所。対象児童の見学
8月4日	相談センター職員、山田君の見学
8月29日	WK君母子で見学(伊豆医療より要請有、ダウン症児) 相談員坂田さん同行
9月7日	常葉短大3名学生の見学(AM)及び事業説明
10月12日	長岡幼稚園園長、移行検討児童の確認来所
12月14日	午後療育希望保護者、児童(富士美幼) 午後療育を相談支援専門員と共に見学
12月26日	さららか入園検討保護者、なのはな相談室職員と共に見学(吉村さん)
1月6日	セシリア短大学生の見学、本部西野さん同行
2月1日	長泉町このはな保育園職員3名の見学 静香会児童発達支援センター準備の為
3月13日	放デイ事業所「ひまわり」職員、来年利用児童の見学 相談室・鵜沢同行

・実習生 施設実習

8月9日	菰山小中堅教諭等資質向上研修における社会奉仕体験研修・教諭3名
8月16日～29日	小田原短期大学 瓜生瑞希さん実習
8月30日	田京幼稚園 教諭中堅職員研修
9月14日～28日	常葉大学 二籾那月さん実習
9月26日～10月7日	常葉短大 鈴木暖乃さん実習
10月3日～10月15日	常葉短大 西島摩耶さん実習

・特別支援学校実習

該当なし	
------	--

・小学生福祉体験

該当なし	
------	--

・保護者等への研修

5月26日	保護者総会及び就学についての勉強会(時代劇場)
11月2日	先輩保護者さんから学ぼう(時代劇場)…4名の卒園児の保護者参加
1月17日	これからの障害福祉サービスの内容と障害者手帳や年金制度について(時代劇場)

(9) 事故報告(利用者に関わる事故)

対象者	月日	事故の内容	再発防止策
N,I さん年少児	8月1日(月)	帰りの送迎で、本児が乗車する時から不安定な状況で、ジュニアシートに座らず、シートベルトをすり抜けてしまっていた。その為、添乗職員が真横に座り、本児を見守る。目の前の手すりを持って立ち上がったところ、カーブに差し掛かり、そのはずみで口周辺をぶつける。口腔内に少し出血が見られた為、職員がティッシュにて押さえて止血する。その内容を電話で報告を受けたセンター長が母親に連絡を入れ、事情を説明。謝罪する	児童の情緒が安定的でない時はあるが、送迎車に乗っている時には、立ち上がらないように支援する。また、隣に座っている職員と何かを楽しめるような工夫をして乗車させるようなことを考えていく。(簡単な間違い探しなど)
K,Tさん年中児	11月22日(火)	多動傾向のある児童を、職員がマンツーマンで園庭での砂場遊びを15分ほど行っていた。その後、突然園舎デッキの方向に向かって走り出す。デッキ前のコンクリート部分の砂利で滑り転倒する。その際、一段高くなっているデッキの角に額をぶつけて裂傷した。圧迫止血を行っていたところ、たまたま忘れ物を取りに保護者が来所していた為謝罪し、そのまま順天堂HP.に受診して頂く。6針縫合を受けたとの連絡あり。抜糸まで1Wお休みをする。	コンクリートの部分については、毎朝の園庭整備の際に箒で掃き、砂利や砂で滑る危険を減らすようにしていく。また、児童がコンクリートの部分に砂などをこぼさない様に注意して把握していく。 さららかの園庭は、すべて砂でおおわれている為、上記の内容の注意を常にやっていく事を打ち合わせて確認する。

(10) 施設の現状と課題

感染症への対策は3年目を迎えたが、入園式は6名の新入園児を迎え、予定通り行う事が出来た。本年は午後の療育についても年少児の利用希望の相談が多く寄せられた為、初めて年少の午後の療育を3人の児童でスタートさせた。5月半ばにコロナ陽性児童が確認され、在籍クラス児童が濃厚接触者として自宅待機となった。また、職員も3日間お休みを取り、抗原検査を2日間行って陰性が確認された為、業務に復帰している。さらにか児童については、5月の連休中にも家族から陽性の連絡を受けた児童がいたが、連休中で登園していなかったため他児童への影響はなかった。いずれにしても、身近な大人(近親者)から感染している。これらの情報については、保護者会で保護者に説明を行った。

6月に行われた第1回就学支援委員会では、年長児童4名について検討を行って頂いた。3名は特別支援学校相当との判断で、内2名が県の専門調査を行う予定となっている。残り1名については判定保留となり、9月の委員会で再び検討を行うこととなった。尚、6月末で正規職員が1名退職する事となり、職員1名の募集をかけている状況である。

(4~6月)

7月に入り、こども園と並行通園での利用児童が1名増え職員も1名補充された。暑さとコロナ感染症との闘いの日々が続いている…という毎日であったが、こども達はプール活動を楽しみに登園していた。また、砂場の日除けの工事の為に3社から見積もりを取り、業者を決め8月に工事を行って頂いた。8月は、児童も保護者のお休みに合わせて欠席する児童も多かったがそのお休み中に家族から感染が始まり陽性となったとの連絡が続けて入るようになった。幸いなことにさらか内での濃厚接触者が出ない状況であったため休園等を行う事もなかった。

9月から、幼稚園を退園してさらかに1名入園した。午後の療育を利用する児童も1名増え、賑やかに活動している。昨年度中止した「さらかふれあいフェスティバル」も2部制で密にならない形で行う事が出来た。少しづつ日常が取り戻されてきている状況であったが、9月末に午後の療育児童で1名陽性が出た。残り3名の濃厚接触者の児童のうち、2名が感染し、1名のみ無事であった。あらためて感染力の強さを思い知らされた形であった。また、就学支援委員会で前回保留になっていた児童は、9月の委員会で知的支援級への入学が決まった。他3名の年長児は伊豆の国特別支援学校への入学が決定した。
(7~9月)

昨年、映像配信で行った運動会は今年はクラスごとと保護者を招いての行事となった。以前のように兄弟児も一緒に参加して賑やかな運動会はまだ行う事ができないが、実際に子供たちの家庭では見る事が出来ない様子も確認できて良かったという保護者の感想が多かった。

親子療育に参加している保護者の方々から、幼稚園入園についての相談が増えるのもこの時期であるが、4人のうち2人は地域の幼稚園の入園を検討している様子であった為入園後、必要であれば午後の療育等を考えてもよいのでは?と提案を行った。保護者の不安を受け止めるための相談対応は今後も必要であると感じている。12月はクリスマス会の行事も行う事が出来たが、2グループに分けての行事であった為、来年は全体で楽しめる会となることを望みたい。コロナ感染症への罹患児童は今までで19名中10人となっている。家族からの感染が多い。(10月~12月)

1月に入り、新入園児童の聞き取り面談が始まり、気になる子どもの支援会議にて、入園児童をお伝えした。幼稚園との並行通園を考えている児童の体験も行われ、その後支援会議を開催して情報の共有を図った。年度末が近づく時は卒園児の情報を就学先にお伝えしていく資料の作成を行うが、児童はクラスごとにお別れ遠足で近隣の公園にお弁当を持って出かけ外出を楽しんだ。今年は3月半ばでつば市へ転居した児童が1名おり、卒園児は特別支援学校へ3名。地域小学校の知的支援級へ1名就学する事となった。4月には新たに5名の新入園児を迎える事となる。
(1~3月)

12. ナラティヴ事業報告

(1) 利用状況

① 自立支援給付関係

生活介護	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
開所日数	20	19	22	21	20	20	20	20	21	18	19	22
平均利用者数	12.1	11	12.1	9.5	8.5	7.5	12	11	10.6	8.5	10.9	11.4

*3月時点 定員: 20 人 契約者数: 13 人

施設入所支援	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
開所日数												
平均利用者数												

*3月時点 定員: 契約者数:

短期入所	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
開所日数												
平均利用者数												

*3月時点 定員: 人 契約者数: 人

② 地域生活支援事業

沼津市地域活動支援事業	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
総利用者数	20	9	20	21	20	20	17	3	1	2	3	1

③ その他の事業

該当なし

(2) 主な行事、研修等

① 施設行事

4月1日	新規利用者2名 利用開始
4月1日	任命式
4月6日	新規利用者1名 利用開始
4月21日	看護師 来所日
4月28日	職員会議・支援員会議
5月18日	利用者コロナワクチン接種
5月19日	ケースカンファ(沼津中央病院)
5月20日	ナラティヴ保護者会
5月23日	事業所安全確認の日
5月26日	看護師 来所日
5月30日	職員会議・支援員会議
6月11日	音楽療法(ccきぼうにて)
6月23日	看護師 来所日
6月24日	職員会議・支援員会議
6月28日	事業所安全確認の日
7月7日	ナラティヴ行事(七夕かざり)
7月16日	ナラティヴ開所日
7月23日	音楽療法(ccきぼうにて)
7月25日	事業所安全確認の日
7月26日	職員会議・支援員会議
7月28日	看護師 来所日
8月25日	看護師 来所日
8月27日	ナラティヴ オンライン見学会
8月29日	ナラティヴ行事(そうめん)

8月29日	職員会議・支援員会議
8月30日	事業所安全確認の日
9月1日	利用者コロナワクチン接種
9月9日	臨時支援員会議
9月17日	音楽療法(ccさぼうにて)
9月19日	ナラティブ開所日
9月22日	看護師 来所日
9月29日	職員会議・支援員会議
10月24日	新規利用者1名 利用開始
10月27日	看護師 来所日
10月28日	職員会議・支援員会議
11月4日	施設防災の日(炊き出し訓練・その他)
11月24日	看護師 来所日
11月28日	実地指導
11月30日	職員会議・支援員会議
12月2日	ナラティブ行事(冬の縁日)
12月5日	障害者週間(地域清掃・啓発ポスター掲示など)
12月8日	健康診断
12月10日	音楽療法(ccさぼうにて)
12月13日	コロナワクチン接種(希望者のみ・5回目 利用者対象)
12月13日	看護師 来所日
12月26日	ナラティブ行事(クリスマス会)
12月27日	職員会議・支援員会議
1月15日	さぼう青年学級
1月19日	看護師 来所日
1月30日	職員会議・支援員会議
2月9日	看護師 来所日
2月27日	ナラティブ行事(お楽しみランチ)
2月27日	職員会議・支援員会議
3月9日	ナラティブ行事(お楽しみランチ)
3月18日	ナラティブ年度末臨時会議
3月23日	看護師 来所日
3月27日	職員会議・支援員会議
	※毎月の避難訓練実施

②外部大会、会合等

5月27日	静知協日中活動支援部会(WEB)
6月9日	静知協福祉大会(WEB)
7月13日	東部成人施設連絡会
1月24日	静知協施設長研修会
3月14日	静知協総会

③研修会、講演会(法人内外)

4月21日	アスタ主催(オンライン・ケース検討会)
4月24日	自閉症eサービスWEB研修(自閉症の特性理解)
5月7日	自閉症eサービスWEB研修(評価から支援へ)
5月21日	自閉症eサービスWEB研修(自閉症の学習スタイルについて)
6月4日	自閉症eサービスWEB研修(問題行動への理解と介入方法について)
6月15日	虐待防止研修
6月18日	自閉症eサービスWEB研修(構造化のアイデア)
6月19日	自閉症eサービスWEB研修(コミュニケーション支援について)
7月2日	法人全体研修
7月9日	自閉症eサービス研修(ステップアップ研修)

8月7日	自閉症eサービスWEB研修(余暇支援)
9月3日～4日	自閉症支援者実践セミナー
9月9日	自閉症eサービス研修(ステップアップセミナー)
10月1日	自閉症eサービス研修(ステップアップ研修・問題行動の理解)
10月15日	自閉症eサービス研修(ステップアップ研修・冰山モデルについて)
10月26日	法人基礎研修
10月29日	自閉症eサービス研修(ステップアップ研修・支援の実際について)
11月14日	権利擁護啓発研修
11月17日	法人基礎研修
11月22日	静岡県強行研修(実践)1日目
11月25日	静岡県強行研修(実践)2日目
11月29日	苦情解決研修
12月9日	富士圏域強行支援者養成講座
12月14日	法人基礎研修
1月23日	法人基礎研修
1月27日	県立富士見学園実践報告会
1月28日	感覚統合研修
2月25日	法人全体研修
2月26日	東部地区発達障害児者実践報告会

④その他

該当なし	
------	--

(3)安全対策

定期的な内容	防災訓練(火災と地震を交互に月1回)実施
	各種 委託業者による定期検査

(4)保健衛生

定期的な内容	嘱託医による健康診断(年2回)
	看護師 訪問(療育相談等 月1回)

(5)監査等

11月28日	実地指導
--------	------

(6)工事・備品関係(10万円以上固定資産物品の購入・工事・修繕)

		円
		円
合	計	円

(7)作業収入の実績

該当なし		円
		円
合	計	0円

(8)ボランティア・実習生・見学者等
・実習生

10月11日	静岡県立短期大学 1名(男性)
10月13日	静岡県立短期大学 1名(男性)

・見学

5月2日	富士特別支援学校(進路課教員 2名 施設見学)
6月8日	沼津市内GH事業所職員 2名 施設見学
7月1日	富士市内生活介護事業所職員 3名 施設見学
2月9日	富士市内生活介護事業所職員 3名 施設見学
2月10日	裾野市内生活介護事業所職員 1名 施設見学

・実習生 施設実習

--	--

・特別支援学校実習

--	--

・小学生福祉体験

	該当なし
--	------

・研修

--	--

(9) 事故報告

対象者	月日	事故の内容	再発防止策
利用者	4月11日	15時30分ころの入浴支援中にMさんが、浴槽でジャンプし、情緒が高揚した際に、浴槽のタイルに後頭部を打ち付け、たんこぶができる。出血はなかった。	浴槽タイルに保護材を配置した。ケース検討会を実施し、利用者の再アセスメント及び環境的な再発防止策として、浴槽タイルに保護材を設置した。
利用者	11月1日	活動場面で取り組んでいた、材料で指先を切ってしまう。自立課題の工程の中で、キャップ閉める工程があり、その際指先を挟んでいたことが判明した。	自立課題の提供方法を再考した。スキルの的にも、挟みやすいことが分かったため、代替の材料部品で提供をすることとした。

ナラティブ 施設の現状と課題

利用者の多くは、知的障害を伴う自閉症の方であり、重篤な行動障害を抱えている方も通所している。令和4年度については、東部地区の特別支援学校の卒業生3名の通所が開始した。年度途中でも、ナラティブの構造化等の取り組みについて、保護者や関係者が興味を示し、施設見学や利用希望などもあった。支援員は障害特性(自閉症の特性)や自閉症の方の学習スタイルを理解し、実践を積み重ね、検証し、また作り直していく、このサイクルを繰り返すこと。また支援者の知識の向上や支援の軸となるスキルとして、自閉症の方や、行動障害がある方に、有効とされている、構造化・応用行動分析・PECSについて、その知識や学んだ技術を実践に活かせるように、継続的かつ積極的に支援の場面において、取り入れていく。

(13)サポートセンターこげら事業報告

(1)事業の状況

①指定事業

特定相談	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
サービス利用支援 (サービス等利用計画作成件数)	18	65	16	24	20	19	15	23	24	12	16	25	277
継続サービス利用支援 (モニタリング報告書作成件数)	31	24	23	40	33	18	72	49	33	44	31	26	424

*3月末時点 契約者数:237人

障害児相談	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
障害児支援利用援助 (サービス等利用計画作成件数)	2	13	2	4	5	3	4	4	4	3	4	2	50
継続障害児支援利用援助 (モニタリング報告書作成件数)	4	4	4	9	4	7	11	11	6	3	5	6	74

*3月末時点 契約者数:48人

②委託事業

沼津市障がい者 相談支援センター事業	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
こげら相談対応件数 (訪問・来所・同行・電話・会議等)	228	266	280	294	286	281	302	280	278	262	236	282	3275
基幹相談支援センター出向時 相談対応件数	11	5	18	15	12	23	20	16	13	28	14	31	206

*3月末時点 名簿登録者数:311人(特定相談・障害児相談契約者と重複)
相談件数:3,481件

沼津市障がい者地域活動支援セン ター事業:機能強化事業1型	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
開所日数	23	22	25	22	26	23	23	24	23	22	23	25	281
延べ利用人数	46	52	59	51	65	59	51	44	38	28	40	43	576

*3月末時点 登録者数:51人、延べ利用人数:576人

障害支援区分認定調査	4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月	計
対応件数	6	7	4	5	22

*3月末時点 延べ対応件数:22件

③その他の事業

沼津市障がい者専門相談 (サンウエル相談会)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
窓口対応日数	1	1	1	1	1	0	1	1	1	1	0	1	10
全体会参加	1	1	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	11

*3月末時点 窓口対応日数:10日、全体会参加回数:11回

(2)研修・会議・自立支援協議会等

①参加研修(法人内外)等

日時	参加者	場所	内容
7月2日	原・大石・西村	証・劇場	法人研修
8月25日	西村	ZOOM	相談支援従事者初任者研修
8月26日	西村	ZOOM	相談支援従事者初任者研修
8月30日	大石	ZOOM	相談支援従事者初任者研修
8月31日	大石	ZOOM	相談支援従事者初任者研修
9月22日	大石	ZOOM	医療的ケア児等コーディネータースキルアップ研修
10月28日	西村	ZOOM	相談支援従事者初任者研修
10月29日	大石	ZOOM	相談支援従事者初任者研修
12月16日	西村	ZOOM	相談支援従事者初任者研修
12月17日	西村	ZOOM	相談支援従事者初任者研修
12月22日	大石	ZOOM	相談支援従事者初任者研修
12月23日	大石	ZOOM	相談支援従事者初任者研修
1月13日	大石・西村	ZOOM	高次脳機能障害支援従事者研修

1月17日	原・大石	証・劇場	知的な障害のある方のご家庭の終活について
2月25日	大石・西村	証・劇場	法人研修
2月25日	原・大石	ZOOM	重症心身障害児(者)支援多機関連携研修
2月28日	原	ZOOM	広域(駿東田方、熱海伊東、賀茂)自立支援協議会 相談支援専門員フォローアップ研修
3月8日	大石	ZOOM	高次脳機能障害支援ネットワーク会議

②参加会議・定例会(法人内外)等

日時	参加者	場所	内容
4月14日	原	市役所	基幹相談支援センター合同ケース会議
4月27日	こげら全職員	こげら	こげら会議
4月28日	原	市役所	基幹相談支援センター合同ケース会議
5月12日	原	市役所	基幹相談支援センター合同ケース会議
5月26日	内川	市役所	基幹相談支援センター合同ケース会議
5月30日	こげら全職員	こげら	こげら会議
6月7日	原	市役所	基幹相談支援センター合同ケース会議
6月9日	原	ZOOM	虐待防止委員会(身体拘束適正化委員会)
6月19日	原	サンワエル ぬまづ	静岡県LD等発達障がい児・者 親の会 きんもくせい定例会
6月23日	原	市役所	基幹相談支援センター合同ケース会議
6月29日	こげら全職員	こげら	こげら会議
7月11日	原・大石・西村	証・劇場	あしたかい(今沢・片浜・愛鷹地区 障がい者・高齢者相談支援機関連絡会)
7月14日	原	市役所	基幹相談支援センター合同ケース会議
7月26日	こげら全職員	こげら	こげら会議
8月7日	原	サンワエル ぬまづ	静岡県LD等発達障がい児・者 親の会 きんもくせい定例会
8月10日	原	市役所	基幹相談支援センター合同ケース会議
8月24日	こげら全職員	こげら	こげら会議
8月25日	原	市役所	基幹相談支援センター合同ケース会議
9月6日	原	ZOOM	虐待防止委員会(身体拘束適正化委員会)
9月8日	原	市役所	基幹相談支援センター合同ケース会議
9月14日	大石	ZOOM	支援担当者会議
9月22日	原	市役所	基幹相談支援センター合同ケース会議
9月28日	こげら全職員	こげら	こげら会議
10月13日	原	市役所	基幹相談支援センター合同ケース会議
10月26日	こげら全職員	こげら	こげら会議
10月27日	原	市役所	基幹相談支援センター合同ケース会議
10月30日	原	サンワエル ぬまづ	静岡県LD等発達障がい児・者 親の会 きんもくせい定例会
11月10日	原	市役所	基幹相談支援センター合同ケース会議
11月16日	大石	ZOOM	支援担当者会議
11月24日	原	市役所	基幹相談支援センター合同ケース会議
11月30日	こげら全職員	こげら	こげら会議
12月6日	大石	ZOOM	虐待防止委員会(身体拘束適正化委員会)
12月8日	原	市役所	基幹相談支援センター合同ケース会議
12月22日	原	市役所	基幹相談支援センター合同ケース会議
12月28日	こげら全職員	こげら	こげら会議
1月7日	原	静岡福祉大学	社会福祉士相談援助実習 実習報告会
1月7日	原	静岡福祉大学	実習指導者意見交換会
1月12日	原	市役所	基幹相談支援センター合同ケース会議
1月18日	大石	ZOOM	支援担当者会議
1月25日	こげら全職員	こげら	こげら会議
1月26日	原	市役所	基幹相談支援センター合同ケース会議
2月9日	原	市役所	基幹相談支援センター合同ケース会議
2月22日	原	市役所	基幹相談支援センター合同ケース会議
3月1日	こげら全職員	こげら	こげら会議
3月7日	原	ZOOM	虐待防止委員会(身体拘束適正化委員会)
3月8日	大石	ZOOM	支援担当者会議
3月9日	内川	市役所	基幹相談支援センター合同ケース会議
3月23日	原	市役所	基幹相談支援センター合同ケース会議
3月29日	こげら全職員	こげら	こげら会議

③自立支援協議会(沼津市/駿東田方圏域/広域)活動関係 ※参加のみの研修は①

日時	参加者	場所	内容
4月13日	原	戸田小中一貫学校	沼津市障害がい者自立支援協議会 専門部会(療育・教育部会)学校訪問
4月14日	原	大平小学校 大平中学校	沼津市障害がい者自立支援協議会 専門部会(療育・教育部会)学校訪問
4月15日	原	浮島小学校 浮島中学校	沼津市障害がい者自立支援協議会 専門部会(療育・教育部会)学校訪問
4月19日	原	原小学校 原中学校	沼津市障害がい者自立支援協議会 専門部会(療育・教育部会)学校訪問
4月20日	原	門池中学校	沼津市障害がい者自立支援協議会 専門部会(療育・教育部会)学校訪問
4月21日	原	第五小学校 開北小学校	沼津市障害がい者自立支援協議会 専門部会(療育・教育部会)学校訪問
4月26日	原	愛鷹中学校 沼田小学校	沼津市障害がい者自立支援協議会 専門部会(療育・教育部会)学校訪問
4月27日	原	第五中学校	沼津市障害がい者自立支援協議会 専門部会(療育・教育部会)学校訪問
4月28日	原	金岡中学校	沼津市障害がい者自立支援協議会 専門部会(療育・教育部会)学校訪問
5月2日	原	門池小学校 今沢小学校	沼津市障害がい者自立支援協議会 専門部会(療育・教育部会)学校訪問
5月11日	原	第一中学校 千本小学校	沼津市障害がい者自立支援協議会 専門部会(療育・教育部会)学校訪問
5月12日	原	今沢中学校	沼津市障害がい者自立支援協議会 専門部会(療育・教育部会)学校訪問
5月16日	原	片浜小学校	沼津市障害がい者自立支援協議会 専門部会(療育・教育部会)学校訪問
5月17日	大石	佐野あゆみの里	駿東田方圏域自立支援協議会 重症心身障害児(者)公開ネットワーク会議
5月18日	原	長井崎小中一貫校 静浦小中一貫校	沼津市障害がい者自立支援協議会 専門部会(療育・教育部会)学校訪問
5月25日	原	大岡南小学校 第四小学校	沼津市障害がい者自立支援協議会 専門部会(療育・教育部会)学校訪問
5月26日	原	第四小学校 第三小学校 香取小学校	沼津市障害がい者自立支援協議会 専門部会(療育・教育部会)学校訪問
7月4日	原	はるか訪問看護	沼津市障害がい者自立支援協議会 専門部会(療育・教育部会)打ち合わせ
7月6日	原	みつばち 地球のかけら	沼津市障害がい者自立支援協議会 専門部会(療育・教育部会)打ち合わせ
7月7日	原	児童発達支援C みゆき	沼津市障害がい者自立支援協議会 専門部会(療育・教育部会)打ち合わせ
7月22日	原	沼津市役所	沼津市障害がい者自立支援協議会 専門部会(相談部会)
8月26日	原・大石	サンウェルぬまづ	沼津市障害がい者自立支援協議会 専門部会(療育・教育部会)WG
10月11日	原・大石	沼津市役所	沼津市障害がい者自立支援協議会 専門部会(療育・教育部会)WG
10月15日	大石	ZOOM	広域(駿東田方、熱海伊東、賀茂)自立支援協議会 重心児者・医ケア児等支援連絡会
11月25日	原・大石	沼津市役所	沼津市障害がい者自立支援協議会 専門部会(療育・教育部会)WG
11月25日	原	沼津市役所	沼津市障害がい者自立支援協議会 運営部会
12月8日	原	北部保育所	沼津市障害がい者自立支援協議会 専門部会(療育・教育部会)公立幼保訪問
12月13日	原・大石	沼津市役所	沼津市障害がい者自立支援協議会 専門部会(療育・教育部会)WG
12月13日	大石	ZOOM	広域(駿東田方、熱海伊東、賀茂)自立支援協議会 重心児者・医ケア児等支援連絡会
12月15日	原	西浦保育所	沼津市障害がい者自立支援協議会 専門部会(療育・教育部会)公立幼保訪問
12月19日	原	金岡保育所	沼津市障害がい者自立支援協議会 専門部会(療育・教育部会)公立幼保訪問
12月20日	原	大平保育所・幼稚園 戸田こども園	沼津市障害がい者自立支援協議会 専門部会(療育・教育部会)公立幼保訪問
12月21日	原	沼津市役所	沼津市障害がい者自立支援協議会 専門部会(相談部会)
12月26日	原	ときわ保育所	沼津市障害がい者自立支援協議会 専門部会(療育・教育部会)公立幼保訪問
1月17日	大石	ZOOM	広域(駿東田方、熱海伊東、賀茂)自立支援協議会 重心児者・医ケア児等支援連絡会
2月14日	大石	ZOOM	広域(駿東田方、熱海伊東、賀茂)自立支援協議会 重心児者・医ケア児等支援連絡会
2月24日	原・大石	サンウェルぬまづ	沼津市障害がい者自立支援協議会 専門部会(療育・教育部会)WG
3月3日	原	サンウェルぬまづ	沼津市障害がい者自立支援協議会 運営部会

④講師・委員等

日時	参加者	場所	内容
5月24日	原	サンウェルぬまづ	2市2町成年後見事業推進委員会
5月24日	原	サンウェルぬまづ	沼津市成年後見制度推進委員会
6月30日	原	ZOOM	相談支援従事者現任者 演習講師研修会
7月27日	原	ZOOM	相談支援従事者現任者研修 演習講師
8月23日	原	ZOOM	相談支援従事者初任者 演習講師研修会

8月30日	原	ZOOM	相談支援従事者初任者研修 演習講師
8月31日	原	ZOOM	相談支援従事者初任者研修 演習講師
9月5日	原	サンウェルぬまづ	2市2町成年後見事業推進委員会
9月5日	原	サンウェルぬまづ	沼津市成年後見制度推進委員会
9月9日	原	ZOOM	相談支援従事者現任者研修 演習講師
10月29日	原	ZOOM	相談支援従事者初任者研修 演習講師
11月11日	原	ZOOM	令和4年度 法人基礎研修「相談支援事業所の役割」講師
11月17日	原	裾野市 市民文化センター	2市2町市民後見人養成研修中間面接 面接官
11月29日	原	ZOOM	相談支援従事者現任者研修 演習講師
12月14日	原	サンウェルぬまづ	相談支援従事者現任者研修 演習講師
12月14日	原	サンウェルぬまづ	相談支援従事者現任者研修 演習講師
2月15日	原	裾野市 市民文化センター	2市2町市民後見人養成研修最終面接 面接官
3月3日	原	サンウェルぬまづ	沼津市成年後見制度推進委員会
3月3日	原	サンウェルぬまづ	沼津市成年後見制度推進協議会
3月14日	原	サンウェルぬまづ	2市2町成年後見事業推進委員会

(3) 保健衛生

日時	内容
11月28日	インフルエンザ予防接種
12月6日	職員健康診断

(4) 監査等

実績なし

(5) 工事・備品関係(10万円以上固定資産物品の購入・工事・修繕)

日時	内容	金額
3月1日	公用車(ミライース)購入	990,000 円
		円
合	計	990,000 円

(6) 実習生等

・社会福祉士SW実習

期間	指導者	養成校	内容
8月15日～9月15日(180時間)	原	静岡福祉大学	社会福祉士 相談援助実習
2月13日～2月22日(60時間)	原	静岡福祉大学	ソーシャルワーク実習(社会) I

(7) 現状と今後の方向性

1	令和5年3月末時点で職員配置がセンター長:1名(兼務)、相談支援専門員:3名(常勤)※内1名は地活専従社会福祉士、相談支援員:1名(非常勤)、沼津のぞみの里と兼務で相談支援専門員(沼津のぞみの里入居者特定相談担当)を1名。計6名配置。令和5年1月より常勤専従の相談支援専門員が3名配置となり、機能強化型サービス利用支援費(Ⅱ)へ体制変更。相談支援事業所としての体制充実と収益増を果たすことができる。事業の黒字を維持していく。
2	特定相談・障害児相談の主となるケアマネジメントに関する相談以外にも対人関係・家族関係・金銭管理・生活困窮・就学・就職・医療・触法・行政手続きなど生活全般に掛かる相談がある状況。障害種別についても知的障害だけではなく障害児・発達障害・重症心身障害・精神障害など多岐にわたる。
3	沼津市障がい者基幹相談支援センターへの出向継続している(委託相談5支援センターから職員1名が週1日出向)。地域の相談支援の中核的な役割を果たす機関となるように連携協同しながら運営を継続している。具体的な基幹相談支援センターの業務として困難ケースの初期対応、地域の特定相談・障害児相談事業所のマイクロSWのフォローアップ、自立支援協議会の充実、新規の特定相談・障害児相談利用希望者の事業所割り振りなどを行っている。自立支援協議会の充実を目指す中で専門部会(療育・教育部会)部会長をこげらが担っている。今年度は課題毎ワーキンググループを結成。地域課題の検討を令和4年度は5回開催。引き続き地域の支援力底上げや連携の強化を目指していく。

4	<p>特定相談・障害児相談の対応件数は現在285件。新規利用希望者からこげらに相談があった場合は沼津市の現状を相談者に説明して初回相談聞き取りを行い、その後に基幹相談支援センターへケースを上げて対応事業所の割り振りを行なっている。それでもこげらでの特定相談・障害児相談を希望する方については待機者リストに載せて待機してもらっている。現在待機者4名。</p> <p>基幹相談支援センター経由で緊急的に対応が必要なケースの依頼があった場合は可能な限り特定相談・障害児相談での対応を行っている。特定相談・障害児相談の利用希望者は増加の一途を辿っている。相談支援専門員の数不足、特定相談・障害児相談の導入率が低いことは沼津市の地域課題。地域課題の解決を目指して令和5年7月からこげらの相談支援専門員1名増を予定</p>
5	<p>沼津市障がい者地域活動支援センター事業：機能強化事業Ⅰ型の委託継続。利用人数は増加傾向で利用者も定着してきている。利用者個々との契約も順次行えている。またプログラムについても社会情勢を鑑みながら少しずつ実施している。</p>
6	<p>沼津市障がい者専門相談連絡協議会については土曜日サンウェル相談会が形骸化している。令和5年度末の事業終了が決定している。</p>
7	<p>社会福祉士SW実習指導に関しては静岡福祉大学、静岡福祉医療専門学校と契約している。令和4年8月から9月と令和5年2月に静岡福祉大学から各1名実習受け入れを行った。令和5年度も受け入れを予定。社会福祉士養成の新カリキュラムがスタートしているため、実習指導の内容をブラッシュアップしながら後進育成に努めていく。</p>
8	<p>今後も地域の相談支援事業所としての役割を自覚し、自法人や他機関と連携協同していく。またこげら配属の職員はソーシャルワーク専門職としての自覚と誇りを持ちながらクライアント（個人、組織、地域）のためより良いソーシャルワーク実践を行っていただけるように努めていく。</p>

14. なのはな相談室事業報告

1. 相談実績(ケース対応数): 975件 <令和4年4月～令和5年3月末>

2. 事業内容・実績

1) 駿東田方圏域及び賀茂地区自立支援協議会スーパーバイザー事業

- ・各圏域協議会の運営部会、全体会等への参加
- ・各圏域専門部会の活動支援
- ・地域協議会への活動支援
- ・人材育成研修等の企画・主催
- ・静岡県健康福祉部障害者支援局との連絡調整

2) 特定障害者相談・障害児相談

- ・サービス等利用計画および障害児支援利用計画作成：158件
- ・モニタリング：202件
- ・地域生活支援事業：605件

	サービス等利用計画	モニタリング	一般相談
児童	153	196	/
特定	5	16	
計	158	212	605

3) その他

- ・伊豆の国市自立支援協議会
 - 「一般報告会」：1回
 - 「運営会議」：4回
 - 「地域生活支援部会」：0回
 - 「相談支援事業所部会」：24回

- ・伊豆の国市要保護児童・DV被害者対策地域審議会
 - 「代表者会議」：0回
 - 「実務者会議」：5回

令和4年度 きぼう青年学級 活動実績報告

	開催日	内容	参加学級生数	参加職員数	ボランティア
第1回	5/22 (日)	開校式	12名	8名	1名
様子・・・今年の開校式はボーリングではなかったので若干参加者が少なかった。 C&Cでの開催であったが、道に迷う方や遅刻する学級生はいなかった。 学級生一人ずつ自己紹介してもらったが、皆さんしっかりと発言することが出来ていた。					
第2回	6/19 (日)	ハイキング	19名	3名	1名
様子・・・当日の参加人数が変わることから、参加人数が決まってから電車の券を購入したが、団体でまとめて一つの券で購入することは、当日はできないとのこと。バラで各人数分の券をもらい配った。無くならないか心配されたが、無事に行き帰りとも電車に乗り込むことができている。					
第3回	7/17 (日)	映画鑑賞	13名	3名	1名
様子・・・予定されていた「シン・ウルトラマン」が新型コロナウイルスの影響により上映時間変更になり同じ時間に行う「バズライトイヤー」を鑑賞した。 当日は鑑賞予定の作品の変更があったが、学級生は1名を除いては全員参加された。					
第4回	8/21 (日)	テーブル マナー講座	11名	3名	1名
様子・・・沼津北口ローソン前集合三島プラザホテルの方でマイクロバスを手配してもらい目的地まで移動する。 テーブルマナー講座は問題なく進み、欠席された3名分の食事も学級生の皆さんに分けていただいた。					
第5回	9/18 (日)	食品サンプル 作り体験	16名	3名	1名
様子・・・サンプルづくりの際は、「食品さんぷる畑」の方の指導を頂き「たこ焼き」や「かき氷」を作りました。皆さん興味を持ち、とても良い笑顔で楽しそうでした。また沼津駅北口ローソン前に集合し、ぬまづ健康福祉プラザに移動しました。検温や消毒、名札付け、製作物選びとやる事が多く着席まで時間が掛かりました。					
第6回	10/16 (日)	バス旅行	15名	5名	1名
様子・・・サファリパークの自由時間はグループ分けをして回って頂いたが、早く行く人と、そうでない人がどうしても出てきてしまい、ペースを合わせるのが難しく感じた。また昼食（ヒレカツカレー）を頼んでいたが、食事する時には冷めてしまっており、学級生は美味しいと言ってくれていたが、少し残念な昼食となってしまった。お土産選びで、中々決められない方が多かったのもあってどこに誰がいるのかが把握しきれない事があった。					

第7回	11/20(日)	マジックショー	14名	2名	1名
様子・・・2名の講師の方に1時間程マジックを披露していただき、教材を使用した簡単なマジックも体験していただきました。マジック体験では、難しい方には講師の方や職員が付き、マジック体験を行いました。					
第8回	12/18(日)	クリスマス会	15名	3名	1名
様子・・・クリスマス会でビンゴ大会を行う。今回実施した場所(C&C)が集まりにくく、場所を理由に欠席をする方がいた。また、ほとんどの参加者の方が、保護者の方の送迎で参加をしていた。次回からは沼津駅周辺の場所で開催していければ良いか。					
第9回	1/15(日)	新年会	19名	3名	1名
様子・・・予定されていた日枝神社後の狩野川沿いの散歩ですが、時間が押した事と雨と風が出てきてしまい寒さが心配だった為、沼津警察署の前を通りながら沼津駅へ変更しました。雅心苑のお土産は余分に2つ多めに頼んでいた為、学級生全員とボランティア横田様と職員1名に配りました。					
第10回	2/19(日)	ミニコンサート	15名	3名	1名
様子・・・津軽三味線のコンサートを金岡地区センターで行う。 ワークショップ形式で演奏者と学級生が一緒に行えたことで、学級生では急がしくしながらも楽しかったと答えておりました。また今回は初めて集まる場所と雨風強い日ということで、学級生が無事に来られるか気になりましたが、開始時間前に集まっておりました。					
第11回	3/19(日)	閉校式	13名	2名	1名
様子・・・写真を元にプロジェクターを使い一年間の振り返りを行う。 また今回の閉校式を最後にボランティア横田さんのきぼう青年学級の活動が最後になりました。閉校式終了後学級生との別れを惜しみながら最後の挨拶を行っていました。					

<今年度の反省>

- ・今年度はコロナの規制緩和もあり、予定していた11回の行事を全て開催することができた。またテーブルマナー講座やミニコンサートなど、今まで行っていなかった新しい行事を行うこともできた。
- ・協力職員が固定化し偏ってしまっていることもある。もっと幅広く職員に参加していただけるよう、アピールや行事内容の検討が必要である。

<来年度への課題>

- ・長年ボランティアで参加していただいた横田さんが今年度で最後になるため、来年度は担当職員のみで学級生の対応等を行うことになる。そのため、改めて学級生の特性を再度職員間で共有し、トラブル等が起きないようにしていきたい。
- ・計画書の作成、承認、実施、反省の流れの再確認。
- ・コロナの規制緩和でここ数年行うことが出来なかった行事の開催を再検討する。

令和4年度「地域公益事業」(スポレク・音楽療法) 事業報告

1 目的

- ・社会福祉法人としての公益事業の一環とする。
- ・音楽療法とスポーツレクを通して、地域の方のニーズに応える。

2 法人運営の意味

平成20年から平成26年度までは、あしたか学園の独自の事業として運営をしてきたが、27年度からは、法人の地域における公益的な取り組みとしての事業となった。平成28年改正法に伴い、「社会福祉法人の地域における公益的な取り組み」に係る責務について、この事業を通じ、社会福祉法人としての果たすべき役割を明確にしていく。

3 担当職員

事業名	担当職員	講師
音楽療法	池田 渚 (きららか) 古南 俊雅 (こころみファーム)	西野先生
	村本 雄人 (ナラティヴ) 藤池 豊 (のぞみの園) 村上 彩佳 (あしたか学園)	

4 年間予定

日程	音楽療法	参加人数	スポーツレク	参加人数
第1回委員会	5月6日 web	6人		
第1回活動	6月11日	6人	令和4年度は開催せず	
第2回活動	7月25日	5人		
第3回活動	9月17日	5人		
第4回活動	11月12日	8人		
第5回活動	12月17日	4人		
第6回活動	2月14日	9人		

令和4年度 事業報告 附属明細書

常務参加、外部大会他

4月11日	静岡県知的障害者福祉協会監事監査
4月18日	静岡県知的障害者福祉協会正副会長会議(zoom)
4月20日	日本知的障害者福祉協会東海地区会拡大会議(zoom)
4月27日	日本知的障害者福祉協会東海地区代表者会議(zoom)
4月28日	静岡県知的障害者福祉協会理事会・総会(zoom)
6月6日	静岡県共済会理事会
6月10日	しんきんサポート総会
6月15日	日本知的障害者福祉協会評議員会(zoom)
6月16日	沼津市福祉施設連絡協議会(zoom)
7月13日	東部成人施設連絡会(zoom)
7月14日～15日	日本知的障害者福祉協会主催 全国施設長会議
7月26日	全国グループホーム研究大会(zoom)
7月29日	静岡県社会福祉審議会
8月4日	愛護ギャラリー展ウェブサイト立ち上げ撮影対応
8月8日	三島療育支援専門講座
8月25日	高尾園第三者委員会
8月29日	沼津市自立支援協議会全体会(中止)
9月2日	静岡県施策推進・差別解消会議
9月4日	わかふじスポーツ大会(コロナ濃厚接触のため急遽欠席)
9月6日	福祉部長と懇談
9月12日	静岡県福祉協会スタッフ委員会(zoom)
10月4日	東海地区施設長研修
10月17日～18日	東海地区知的障害者関係施設職員等研究大会
10月20日	沼津特別支援学校運営協議会
11月1日	静岡県知的障害者福祉協会正副会長会議
11月2日	サポート協会
11月3日	静岡県知事表彰受賞式
11月15日	障害者支援施設部会職員研究集会
11月17日	発達障害地域WEB研修
1月20日	駿豆学園50周年式典
11月26日	オレンジマラソン大会
11月30日	相談支援従事者現任研修(WEB研修)最終日 7. 28、9. 10にも実施
12月9日	静岡県知的障害者福祉協会理事会
12月10日	沼津市障害者週間市民の集い
12月15日	愛護ギャラリー展開会式
1月6日	静岡県知事新年の挨拶
1月17日	沼津市手をつなぐ育成会理事会
1月18日	アートと就労をつなげるヒント
1月20日	日本知的障害者福祉協会との話し合い(WEB)
1月23日	強度行動障害支援者研修
1月24日	静岡県知的障害者福祉協会施設長研修
1月25日～27日	障害者支援施設部会全国大会
1月28日	北摂杉の子会グループホーム視察(WEB)
2月7日	沼津市自立支援協議会全大会
2月22日	静岡県知的障害者福祉協会理事会
3月6日	静岡県経営協議会研修
3月8日	静岡県社会福祉協議会理事会
3月14日	静岡県知的障害者福祉協会総会
3月17日	静岡県共済会会合
3月29日	社会福祉法人共生会理事会